

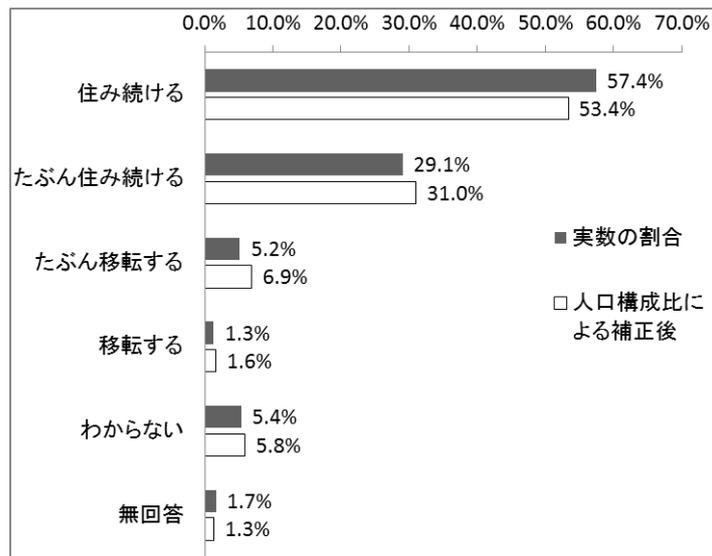
## 第2章 結果の概要

## 【1】あなたの今後における平塚市への居留意向などについて

(問1) あなたは、今後も平塚市に住み続けようと思いますか。(〇は1つ)

### 【全体の傾向】

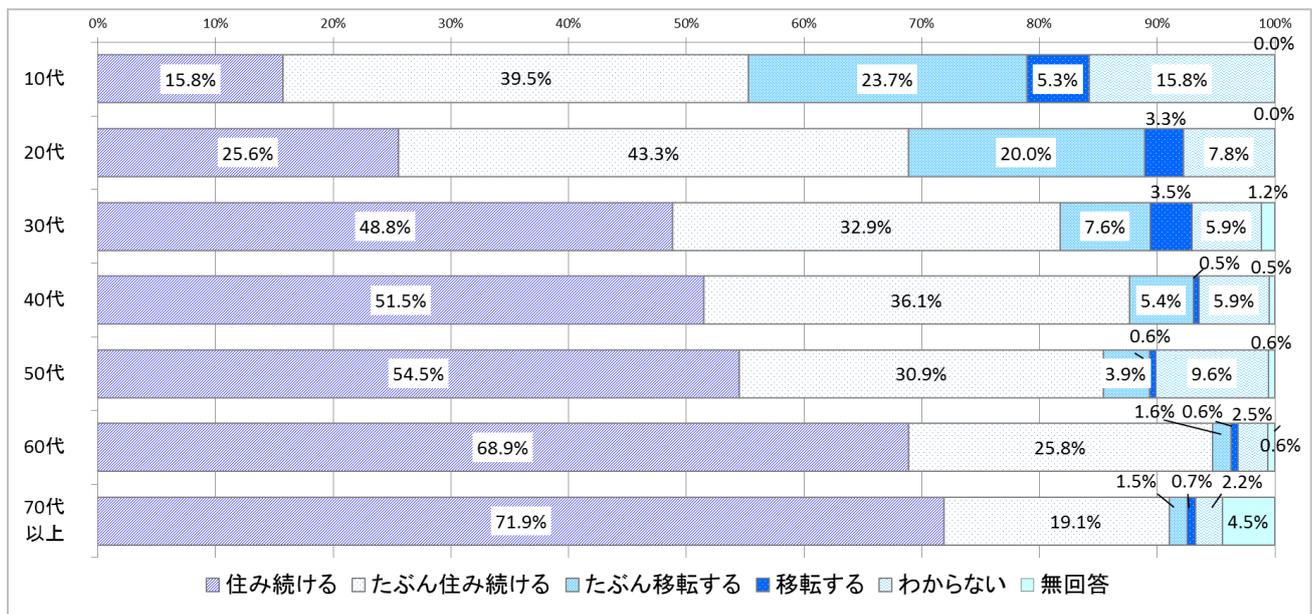
平塚市への居留意向については、「1 住み続ける」が57.4%と最も多く、「2 たぶん住み続ける」の29.1%を合わせると86.5%となり、大半を占めている。また、「3 たぶん移転する」と「4 移転する」を合わせた市外への『移転意向』は6.5%となっている。



### 【年代別の傾向】

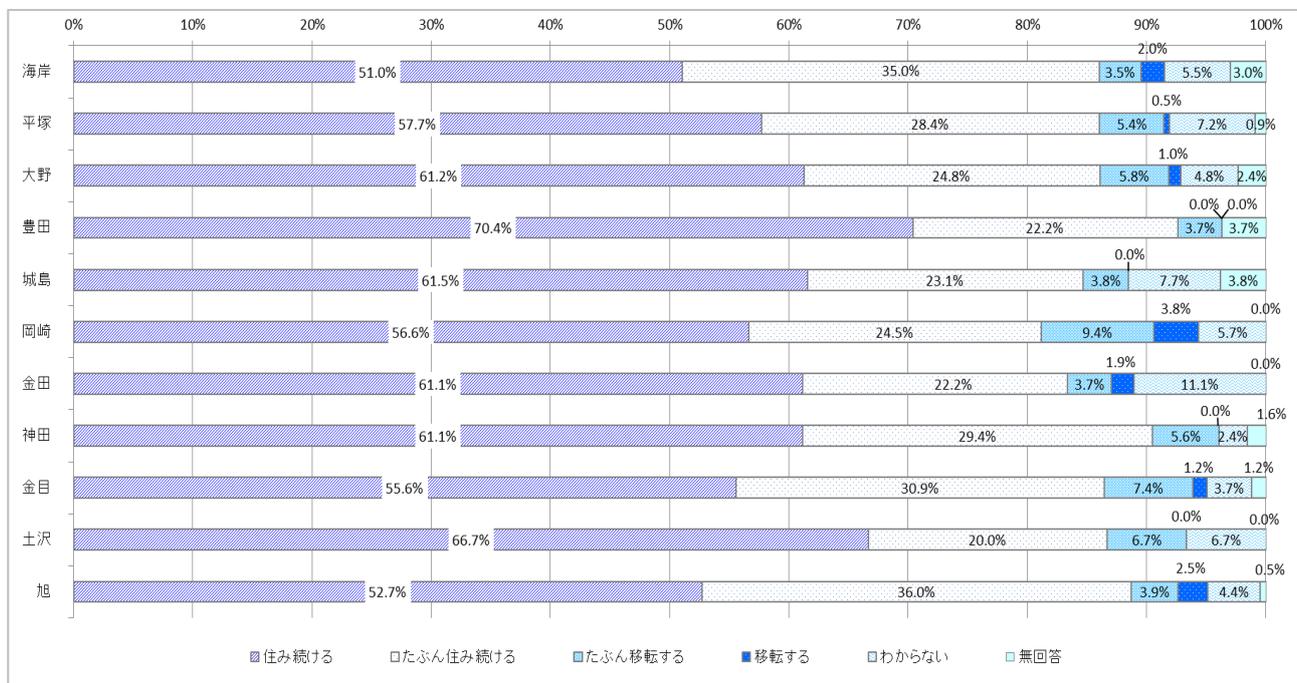
「1 住み続ける」と「2 たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向』は、10代では55.3%、20代では68.9%となっているが、年代が上がるにしたがって増加している。

一方、「3 たぶん移転する」と「4 移転する」を合わせた『移転意向』は10代が最も高く29.0%となっている。次いで、20代が23.3%と続いている。



### 【地区別の傾向】

豊田地区、神田地区では「1 住み続ける」と「2 たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向』が高く、90%を超えている。一方、「3 たぶん移転する」と「4 移転する」を合わせた『移転意向』は岡崎地区が13.2%となり、最も高くなっている。

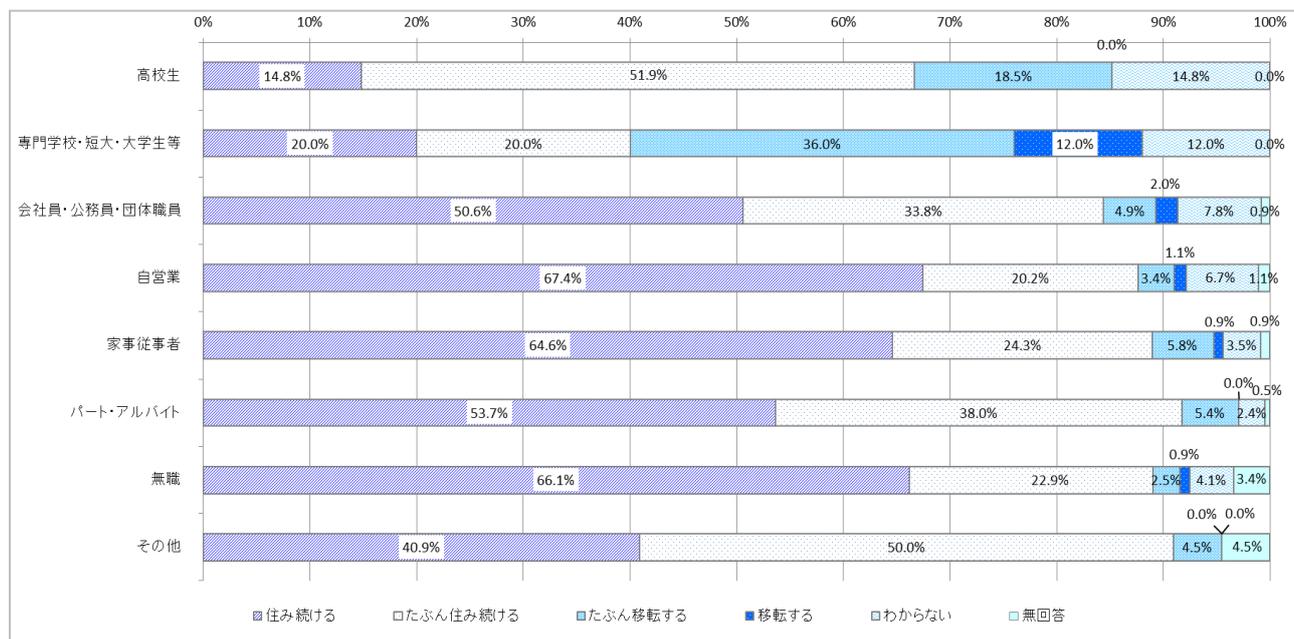


### 補考

クロス集計を行った結果、顕著な傾向が表れたものを紹介する。

### 【職業別の傾向】

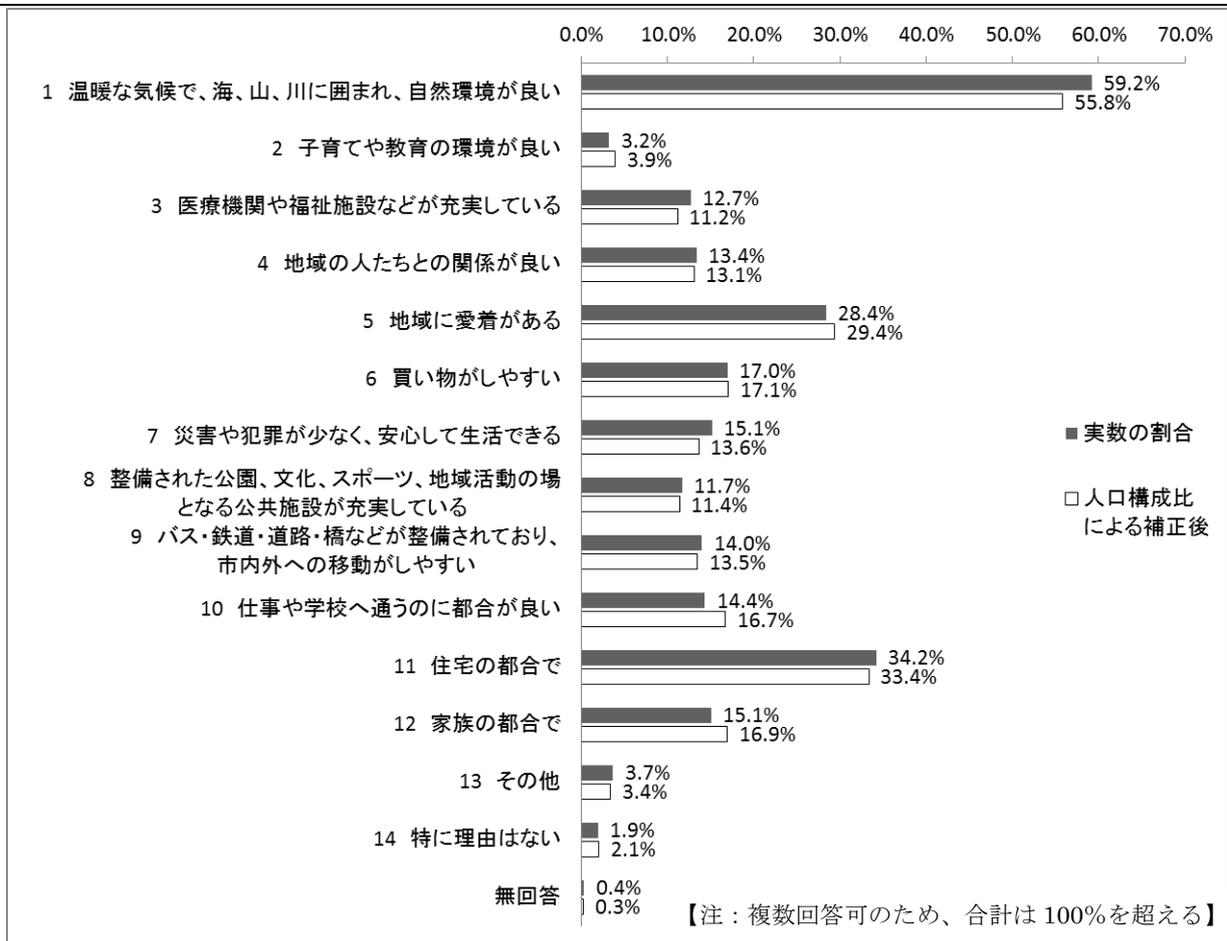
専門学校・短大・大学生等では、『定住意向』が40.0%となり最も低い。また、『移転意向』が48.0%となり最も高くなっている。このことから、専門学校・短大・大学生等では、『移転意向』を持つ市民の方が多いことがうかがえる。



(問2) (問1) で「1」又は「2」と答えた方。平塚市に住み続けようと思う主な理由はどのようなことですか。(〇は3つまで)

【全体の傾向】

平塚市に住み続けようと思う主な理由は「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が 59.2%で、最も高くなっている。次いで、「11 住宅の都合で」が 34.2%、「5 地域に愛着がある」が 28.4%と続いている。



【年代別の傾向】

40代から70代以上では「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が平塚市に住み続けようと思う主な理由で最も高く、5割を超えている。

また、30代では「11 住宅の都合で」が最も高く 38.8%、40代以上とは異なる傾向が見られる。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	仕事や学校へ通うのに都合が良い 33.3%	地域に愛着がある 23.8%	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い／ 家族の都合で 19.0%	買い物がしやすい 14.3%	
20代	地域に愛着がある 41.9%	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 40.3%	家族の都合で 29.0%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 25.8%	住宅の都合で 21.0%
30代	住宅の都合で 38.8%	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 37.4%	地域に愛着がある 35.3%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 28.8%	家族の都合で 23.7%
40代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 52.5%	住宅の都合で 35.6%	地域に愛着がある 28.8%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 27.7%	家族の都合で 23.7%
50代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 59.2%	住宅の都合で 38.2%	地域に愛着がある 23.7%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 15.1%	買い物がしやすい 13.8%
60代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 71.4%	住宅の都合で 38.5%	地域に愛着がある 27.9%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 20.6%	買い物がしやすい 19.6%
70代以上	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 70.4%	住宅の都合で 30.0%	地域に愛着がある 25.5%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 24.3%	医療機関や福祉施設などが充実している 23.0%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全ての地区で「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が最も高く、いずれも5割を超えている。次いで、「11 住宅の都合で」が9つの地区で2位になっている。中でも、豊田地区、城島地区、金田地区では4割を超えている。

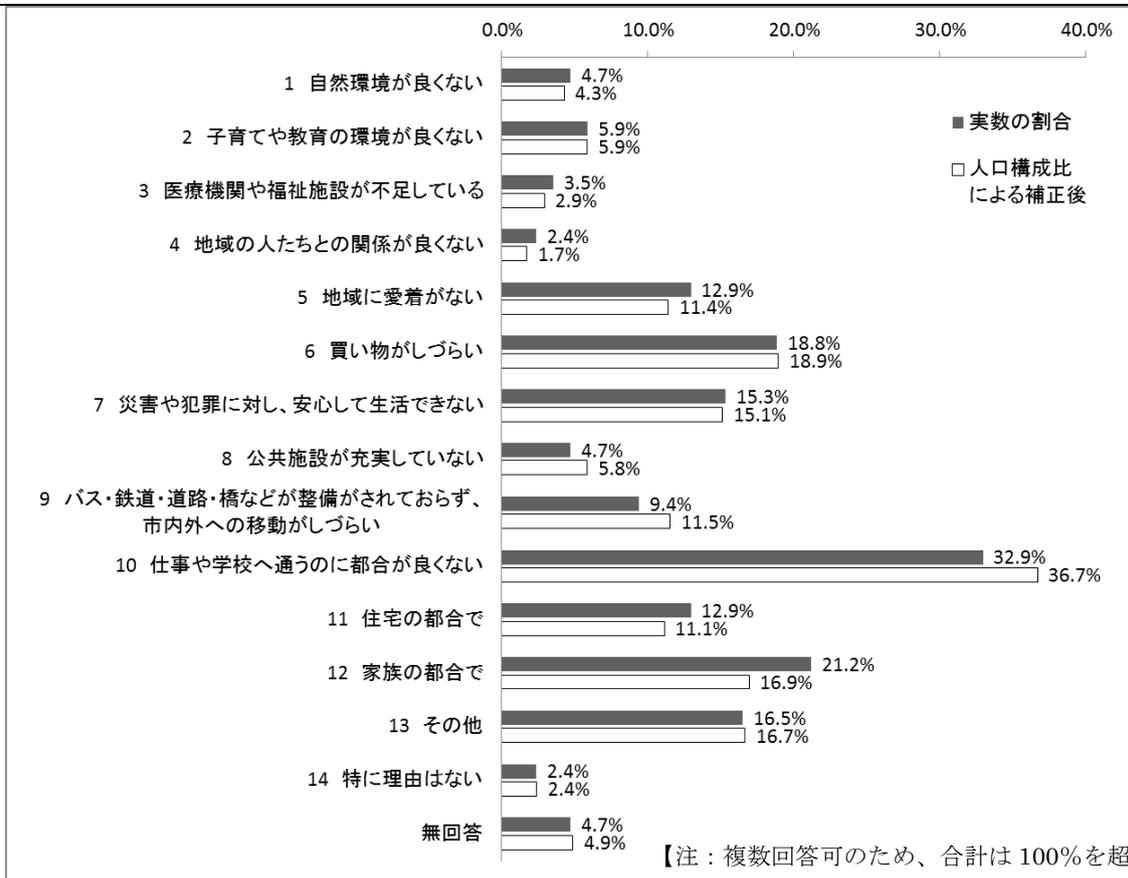
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 59.9%	住宅の都合で 31.4%	地域に愛着がある 25.0%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 22.7%	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい 17.4%
平塚	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 56.0%	地域に愛着がある 35.1%	住宅の都合で 30.4%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 17.3%	整備された公園、文化、スポーツ、地域活動の場となる公共施設が充実している 15.7%
大野	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 60.5%	地域に愛着がある 34.8%	住宅の都合で 30.4%	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい 18.2%	買い物がしやすい 17.8%
豊田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 52.0%	住宅の都合で 44.0%	地域に愛着がある 32.0%	・災害や犯罪が少なく、安心して生活できる／ ・整備された公園、文化、スポーツ、地域活動の場となる公共施設が充実している／ ・バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい 16.0%	
城島	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 63.6%	住宅の都合で 45.5%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 31.8%	地域の人たちとの関係が良い 27.3%	地域に愛着がある 18.2%
岡崎	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 58.1%	住宅の都合で 37.2%	・地域の人たちとの関係が良い／ ・地域に愛着がある 34.9%		災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 20.9%
金田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 60.0%	住宅の都合で 42.2%	地域に愛着がある 26.7%	家族の都合で 20.0%	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい 17.8%
神田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 55.3%	住宅の都合で 37.7%	地域に愛着がある 27.2%	買い物がしやすい 21.9%	地域の人たちとの関係が良い 19.3%
金目	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 58.6%	住宅の都合で 31.4%	・地域に愛着がある／ ・家族の都合で 20.0%		買い物がしやすい 18.6%
土沢	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 57.7%	住宅の都合で 38.5%	地域に愛着がある 30.8%	地域の人たちとの関係が良い 19.2%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 15.4%
旭	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 66.1%	住宅の都合で 39.4%	買い物がしやすい 26.1%	地域に愛着がある 18.9%	医療機関や福祉施設などが充実している 17.2%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

(問3)(問1)で「3」又は「4」と答えた方。市外に移転しようと思う主な理由はどのようなことですか。(〇は3つまで)

【全体の傾向】

問1で市外への移転意向を持つと答えた6.5%の方に聞いたところ、その理由としては「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」が32.9%と最も高くなった。次いで、「12 家族の都合で」が21.2%、「6 買い物がつらい」が18.8%と続いている。



【年代別の傾向】

10代から30代までの主な理由で最も高かったのは「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」であり、40代、60代、70代以上は「12 家族の都合で」となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 63.6%	買い物がつらい／災害や犯罪に対し、安心して生活できない 18.2%		自然環境が良くない／地域に愛着がない／公共施設が充実していない／家族の都合で／その他／特に理由はない 9.1%	
20代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 47.6%	買い物がつらい／バス・鉄道・道路・橋などが整備がされておらず、市内外への移動がつらい／その他 23.8%			地域に愛着がない／災害や犯罪に対し、安心して生活できない／公共施設が充実していない 9.5%
30代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 36.8%	家族の都合で 31.6%	災害や犯罪に対し、安心して生活できない／住宅の都合で 21.1%		子育てや教育の環境が良くない 15.8%
40代	地域に愛着がない／家族の都合で 25.0%		自然環境が良くない／災害や犯罪に対し、安心して生活できない／住宅の都合で／その他 16.7%		
50代	その他 37.5%	買い物がつらい／災害や犯罪に対し、安心して生活できない／住宅の都合で 25.0%			自然環境が良くない 12.5%
60代	地域に愛着がない／家族の都合で 42.9%		住宅の都合で／その他 28.6%		地域の人たちとの関係が良くない／仕事や学校へ通うのに都合が良くない 14.3%
70代以上	家族の都合で 83.3%	買い物がつらい 33.3%		医療機関や福祉施設が不足している／地域に愛着がない／災害や犯罪に対し、安心して生活できない／その他 16.7%	

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

1 1 地区中7つの地区で「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」が最も高くなっている。

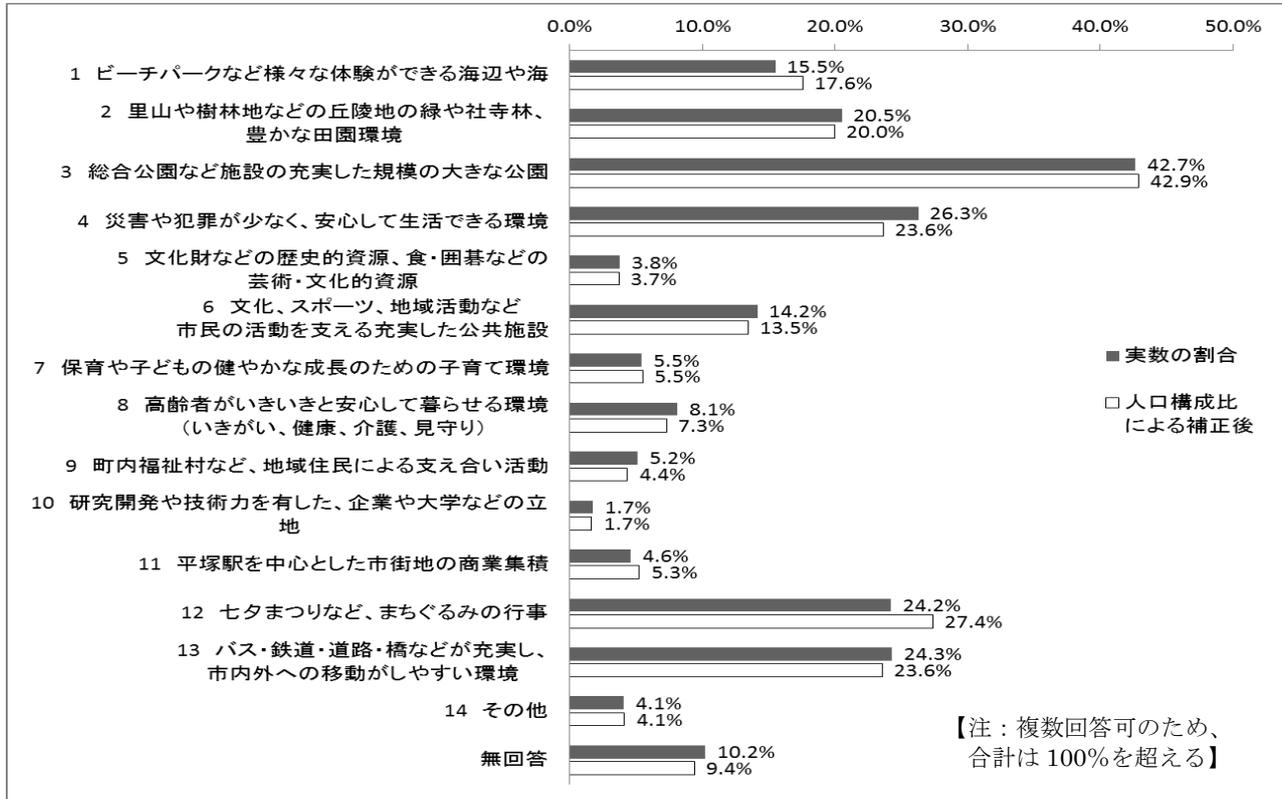
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	災害や犯罪に対し、安心して生活できない 36.4%	買い物がしづらい／仕事や学校へ通うのに都合が良くない／家族の都合で			その他 18.2%
平塚	地域に愛着がない／仕事や学校へ通うのに都合が良くない／住宅の都合で			災害や犯罪に対し、安心して生活できない 27.3%	子育てや教育の環境が良くない／買い物がしづらい／家族の都合で 15.4%
大野	家族の都合で 30.0%	その他 20.0%	災害や犯罪に対し、安心して生活できない／仕事や学校へ通うのに都合が良くない		医療機関や福祉施設が不足している／地域に愛着がない／買い物がしづらい／特に理由はない 10.0%
豊田	住宅の都合で 100.0%				
城島	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 100.0%				
岡崎	買い物がしづらい／仕事や学校へ通うのに都合が良くない 42.9%			災害や犯罪に対し、安心して生活できない／バス・鉄道・道路・橋などが整備がされておらず、市内外への移動がしづらい／住宅の都合で 28.6%	
金田	家族の都合で 66.7%	医療機関や福祉施設が不足している／地域に愛着がない／仕事や学校へ通うのに都合が良くない／住宅の都合で			33.3%
神田	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 42.9%	家族の都合で／その他 28.6%		自然環境が良くない／地域に愛着がない／公共施設が充実していない／住宅の都合で 14.3%	
金目	買い物がしづらい／バス・鉄道・道路・橋などが整備がされておらず、市内外への移動がしづらい／仕事や学校へ通うのに都合が良くない 57.1%			地域の人たちとの関係が良くない／地域に愛着がない／災害や犯罪に対し、安心して生活できない／公共施設が充実していない／その他 14.3%	
土沢	バス・鉄道・道路・橋などが整備がされておらず、市内外への移動がしづらい／仕事や学校へ通うのに都合が良くない 100.0%		子育てや教育の環境が良くない／買い物がしづらい		
旭	仕事や学校へ通うのに都合が良くない／その他 30.8%	家族の都合で 15.4%		地域に愛着がない／買い物がしづらい／住宅の都合で 7.7%	

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

**(問4) あなたが平塚市に魅力や誇りを感じるのは、どのようなことですか。(〇は3つまで)**

**【全体の傾向】**

「3 総合公園など施設の充実した規模の大きな公園」が42.7%と最も高くなっている。次いで、「4 災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境」が26.3%、「13 バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境」が24.3%と続いている。



**【年代別の傾向】**

「3 総合公園など施設の充実した規模の大きな公園」はどの年代においても約4割程度であり、幅広い年代で平塚市の魅力と感じられている。

「12 七夕まつり等、まちぐるみの行事」や「1 ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海」は若い年代で上位に、「4 災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境」は50代以上で上位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 60.5%	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 44.7%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 34.2%	文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設 13.2%	文化財などの歴史的資源、食・囲碁などの芸術・文化的資源 10.5%
20代	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 51.1%	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 43.3%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 33.3%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 17.8%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 14.4%
30代	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 49.4%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 31.2%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 29.4%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 21.2%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 17.6%
40代	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 40.1%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 26.7%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 22.8%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 21.8%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 21.3%
50代	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 39.3%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 26.4%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 24.7%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 22.5%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 21.9%
60代	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 42.5%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 34.3%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 25.2%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 23.6%	文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設 20.1%
70代以上	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 42.3%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 41.6%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 25.1%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 22.8%	高齢者がいきいきと安心して暮らせる環境(いきがい、健康、介護、見守り) 17.2%

【地区別の傾向】

全 11 地区中 8 つの地区で「3 総合公園など施設の充実した規模の大きな公園」が最も高くなった。海岸地区では「1 ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海」、岡崎地区と土沢地区では「2 里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境」が最も高くなっており、自然環境や公園等へ魅力を感じていることが分かる。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 36.5%	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 35.0%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 27.0%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 26.0%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 23.5%
平塚	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 43.2%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 27.5%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 25.2%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 23.0%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 18.5%
大野	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 57.5%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 30.3%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 27.6%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 24.5%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 17.7%
豊田	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 55.6%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境／七夕まつりなど、まちぐるみの行事 29.6%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 25.9%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 18.5%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 19.2%
城島	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 57.7%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 34.6%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境／文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設 26.9%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 19.2%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 17.0%
岡崎	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 41.5%	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 35.8%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境／七夕まつりなど、まちぐるみの行事 24.5%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 17.0%	文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設 16.7%
金田	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 46.3%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 33.3%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境／災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 22.2%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 23.0%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 15.1%
神田	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 38.1%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 31.7%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 30.2%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 23.0%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 15.1%
金目	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 28.4%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境／七夕まつりなど、まちぐるみの行事 27.2%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 22.2%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 22.2%	
土沢	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 50.0%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 40.0%	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 23.3%	保育や子どもの健やかな成長のための子育て環境／高齢者がいきいきと安心して暮らせる環境（いきがい、健康、介護、見守り） 16.7%	
旭	総合公園など施設の充実した規模の大きな公園 36.5%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 31.0%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 25.6%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 22.7%	文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設 17.2%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

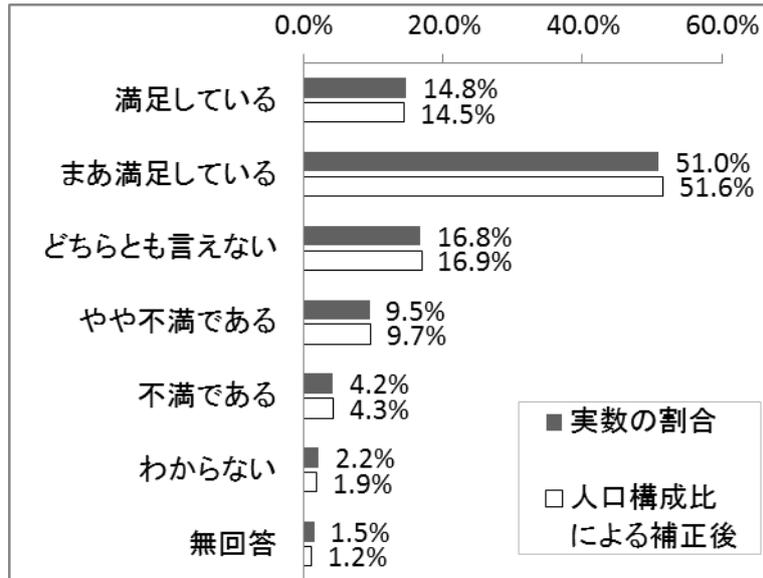
## 【2】 生活の満足感や、困っていること・心配ごとについて

### （問5）あなたは、現在のご自分の生活にどの程度満足していますか。（〇は1つ）

#### 【全体の傾向】

「2 まあ満足している」が51.0%で最も高く、「1 満足している」の14.8%と合わせると6割以上の人が満足している。

一方、「4 やや不満である」と「5 不満である」と回答した人は、合わせて13.7%であった。

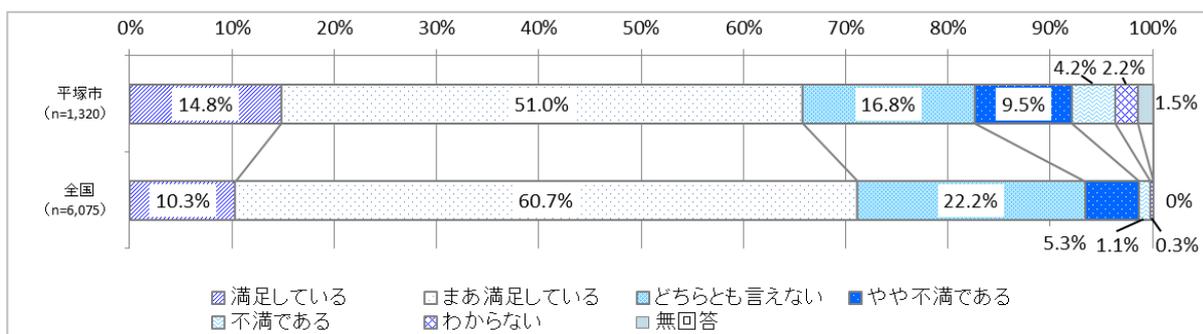


#### 【全国との比較】

平成25年6月に内閣府で実施した全国調査の結果と比較すると、次のグラフのようになる。

「1 満足している」人の割合は、平塚市が全国を4.5ポイント上回っているものの、「2 まあ満足している」と回答した人と合わせた割合は、平塚市が65.8%となり、全国の71.0%と比べて5.2ポイント低くなっている。

また、「4 やや不満である」と「5 不満である」を合わせた割合は、全国では6.4%であるのに対し、平塚市では13.7%であった。

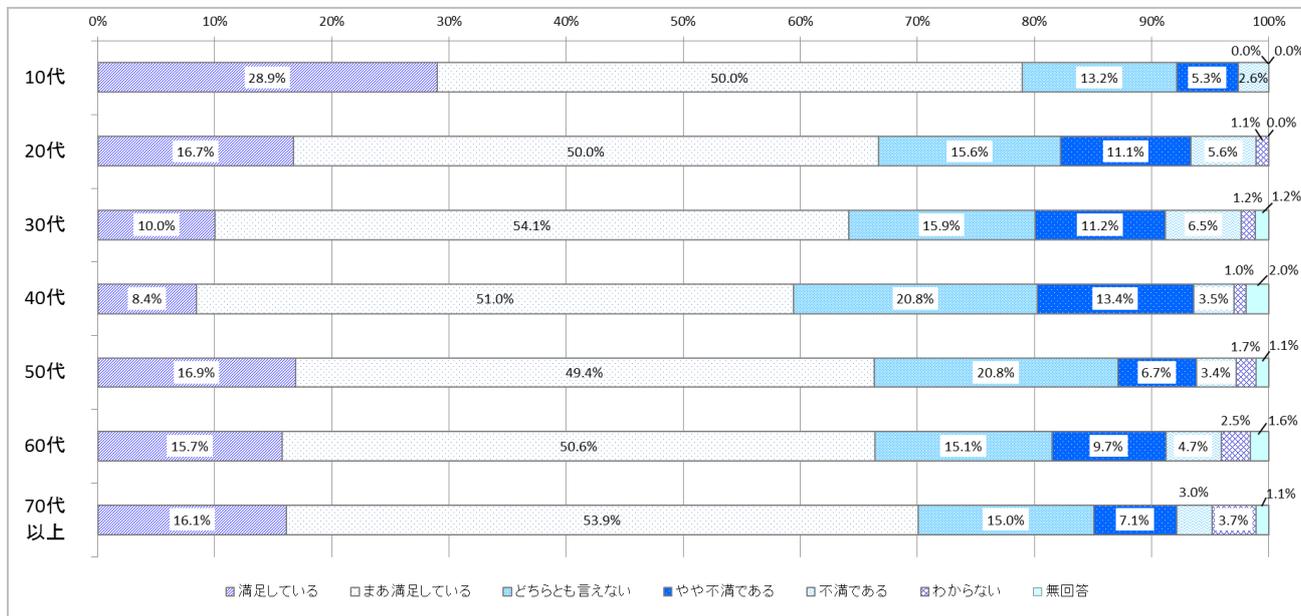


※全国の出典：国民生活に関する世論調査（平成25年6月実施）

### 【年代別の傾向】

「1 満足している」と「2 まあ満足している」を合わせた割合は、10代が78.9%と最も高く、40代が59.4%と最も低くなっている。

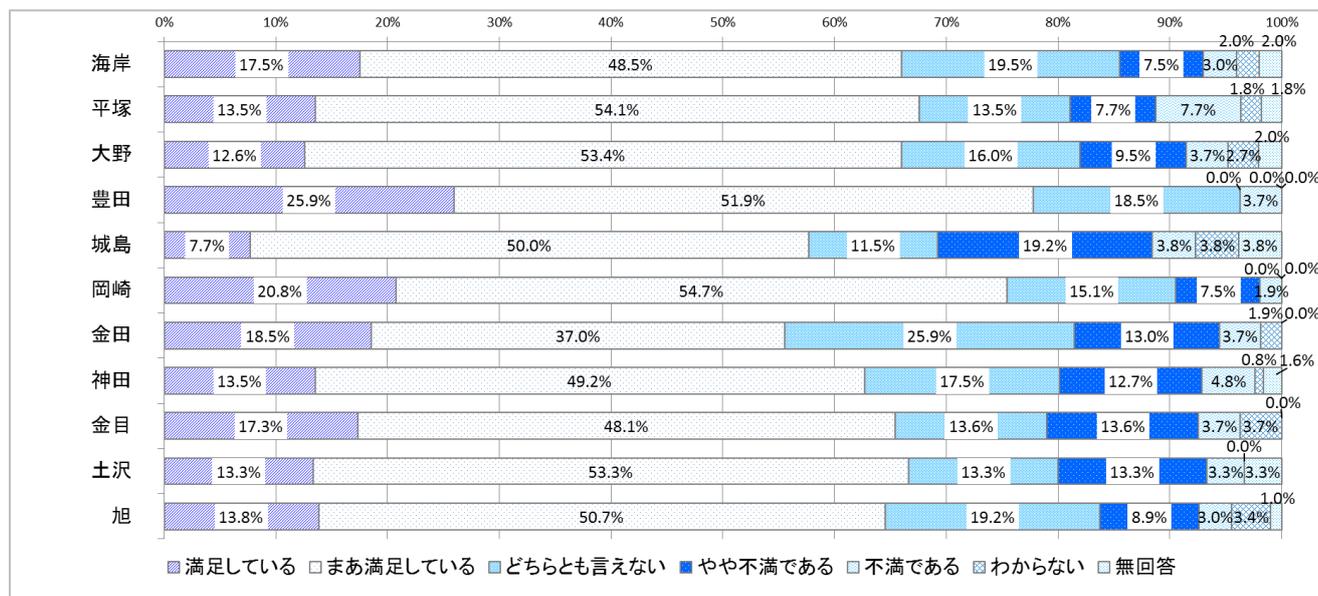
また、「4 やや不満である」と「5 不満である」を合わせた割合も、30代が17.7%と全年代を通して最も高くなっている。



### 【地区別の傾向】

「1 満足している」と「2 まあ満足している」を合わせた割合は、豊田地区と岡崎地区が高く、共に7割を超えている。

また、「4 やや不満である」と「5 不満である」を合わせた割合は、城島地区が2割を超え、他の地区と比べて高くなっている。

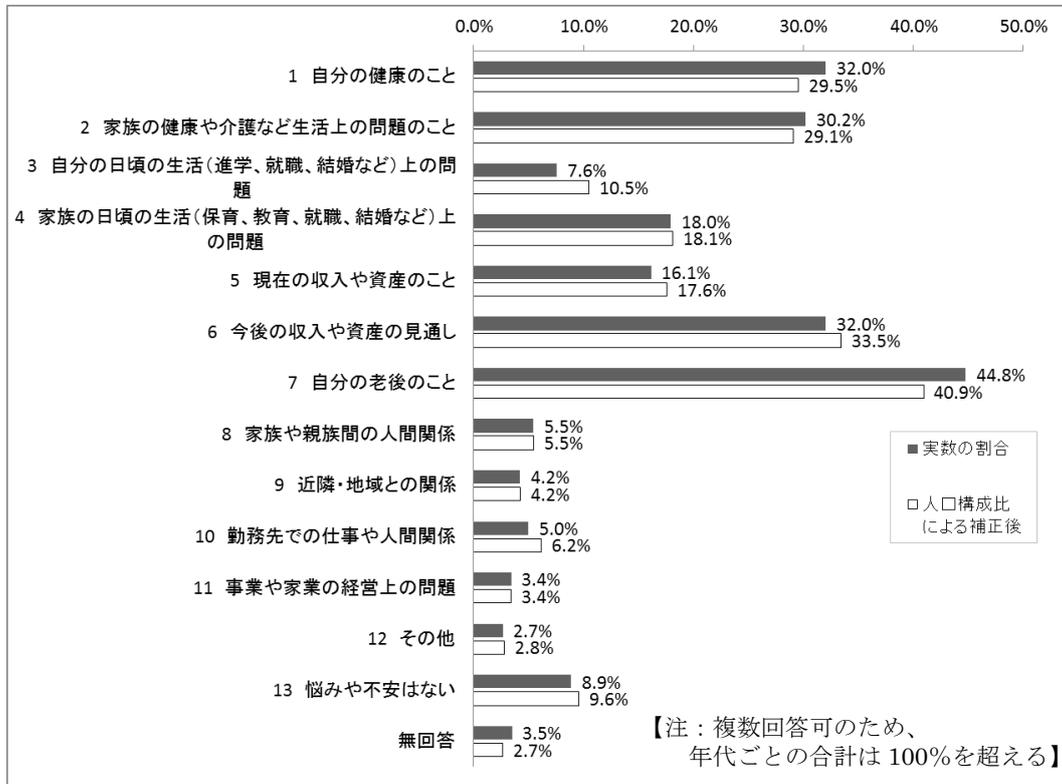


**(問6) あなたは、ご自分やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。**

(○は3つまで)

**【全体の傾向】**

自分や家族のことで、困っていることや心配ごとを質問したところ、「7 自分の老後のこと」が44.8%と最も高く、次いで「1 自分の健康のこと」と「6 今後の収入や資産の見通し」が共に32.0%、「2 家族の健康や介護などの生活上の問題のこと」が30.2%と続いている。



**【年代別の傾向】**

20代から40代までは、「6 今後の収入や資産の見通し」が最も高くなっている。一方、50代以降は「7 自分の老後のこと」や「1 自分の健康のこと」が、困っていることや心配ごとの理由の上位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題 52.6%	悩みや不安はない 28.9%	自分の健康のこと 13.2%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと/ 今後の収入や資産の見通し 10.5%	
20代	今後の収入や資産の見通し 45.6%	現在の収入や資産のこと 28.9%	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題 27.8%	自分の老後のこと 22.2%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 21.1%
30代	今後の収入や資産の見通し 37.6%	自分の老後のこと 31.2%	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題 27.1%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 24.7%	現在の収入や資産のこと 23.5%
40代	今後の収入や資産の見通し 38.6%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 37.6%	自分の老後のこと 33.7%	自分の健康のこと 25.7%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 25.2%
50代	自分の老後のこと 52.2%	今後の収入や資産の見通し 43.8%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 39.3%	自分の健康のこと 27.0%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 20.2%
60代	自分の老後のこと 56.6%	自分の健康のこと 35.5%	今後の収入や資産の見通し 32.7%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 29.6%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 17.9%
70代以上	自分の老後のこと 55.1%	自分の健康のこと 50.6%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 27.0%	今後の収入や資産の見通し 15.4%	現在の収入や資産のこと 13.5%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全 11 地区中 9 つの地区で「7 自分の老後のこと」が最も高く、概ね 4 割を超えている。

一方、豊田地区では「6 今後の収入や資産の見通し」、土沢地区では「2 家族の健康や介護などの生活上の問題のこと」が最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	自分の老後のこと 40.5%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 31.5%	今後の収入や資産の見通し 30.0%	自分の健康のこと 27.0%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 18.5%
平塚	自分の老後のこと 40.5%	自分の健康のこと 33.8%	今後の収入や資産の見通し 30.2%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 27.5%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 21.2%
大野	自分の老後のこと 47.6%	自分の健康のこと 37.4%	今後の収入や資産の見通し 32.7%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 32.3%	現在の収入や資産のこと 17.7%
豊田	今後の収入や資産の見通し 40.7%	自分の健康のこと/ 家族の健康や介護など生活上の問題のこと 29.6%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 25.9%	自分の老後のこと 22.2%	
城島	自分の老後のこと 57.7%	今後の収入や資産の見通し 53.8%	自分の健康のこと 34.6%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 26.9%	現在の収入や資産のこと 23.1%
岡崎	自分の老後のこと 49.1%	自分の健康のこと 30.2%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 24.5%	今後の収入や資産の見通し 22.6%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 11.3%
金田	自分の老後のこと 44.4%	自分の健康のこと 29.6%	今後の収入や資産の見通し 27.8%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 24.1%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 18.5%
神田	自分の老後のこと 47.6%	今後の収入や資産の見通し 37.3%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 32.5%	自分の健康のこと 27.8%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 24.6%
金目	自分の老後のこと 38.3%	今後の収入や資産の見通し 29.6%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 27.2%	自分の健康のこと 23.5%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 17.3%
土沢	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 40.0%	自分の健康のこと 33.3%	自分の老後のこと 30.0%	今後の収入や資産の見通し 26.7%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 20.0%
旭	自分の老後のこと 53.2%	自分の健康のこと 33.5%	今後の収入や資産の見通し 33.0%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 31.0%	現在の収入や資産のこと 16.3%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

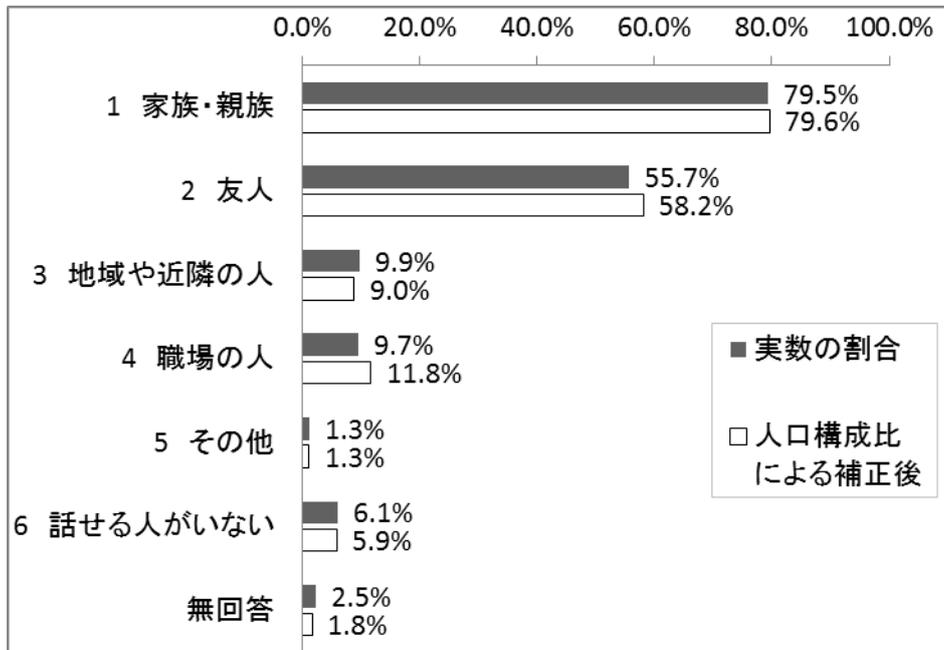
(問7) あなたには、悩みや不安を話せる人はいますか。相手はどのような人ですか。

(○は3つまで)

【全体の傾向】

不安や悩みを話せる相手としては、「1 家族・親族」が79.5%と最も高く、次いで「2 友人」が55.7%となっている。

一方、6.1%の人は「6 話せる人がいない」と答えている。



【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【年代別の傾向】

20代以上では「1 家族・親族」が最も高くなっている。一方、10代では「2 友人」が86.8%と最も高く、「1 家族・親族」は63.2%となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	友人 86.8%	家族・親族 63.2%	職場の人／話せる人がいない 5.3%	地域や近隣の人 2.6%	
20代	家族・親族 75.6%	友人 73.3%	職場の人 25.6%	話せる人がいない 6.7%	地域や近隣の人 5.6%
30代	家族・親族 80.6%	友人 62.9%	職場の人 21.2%	地域や近隣の人 7.6%	話せる人がいない 5.3%
40代	家族・親族 84.7%	友人 54.5%	職場の人 13.4%	地域や近隣の人／話せる人がいない 4.5%	
50代	家族・親族 80.9%	友人 55.6%	職場の人 10.7%	地域や近隣の人 9.0%	話せる人がいない 7.3%
60代	家族・親族 79.6%	友人 53.1%	地域や近隣の人 9.1%	話せる人がいない 6.0%	職場の人 5.0%
70代以上	家族・親族 80.1%	友人 46.8%	地域や近隣の人 18.0%	話せる人がいない 6.4%	

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全ての地区で、「1 家族・親族」が最も高く、次いで「2 友人」となっている。

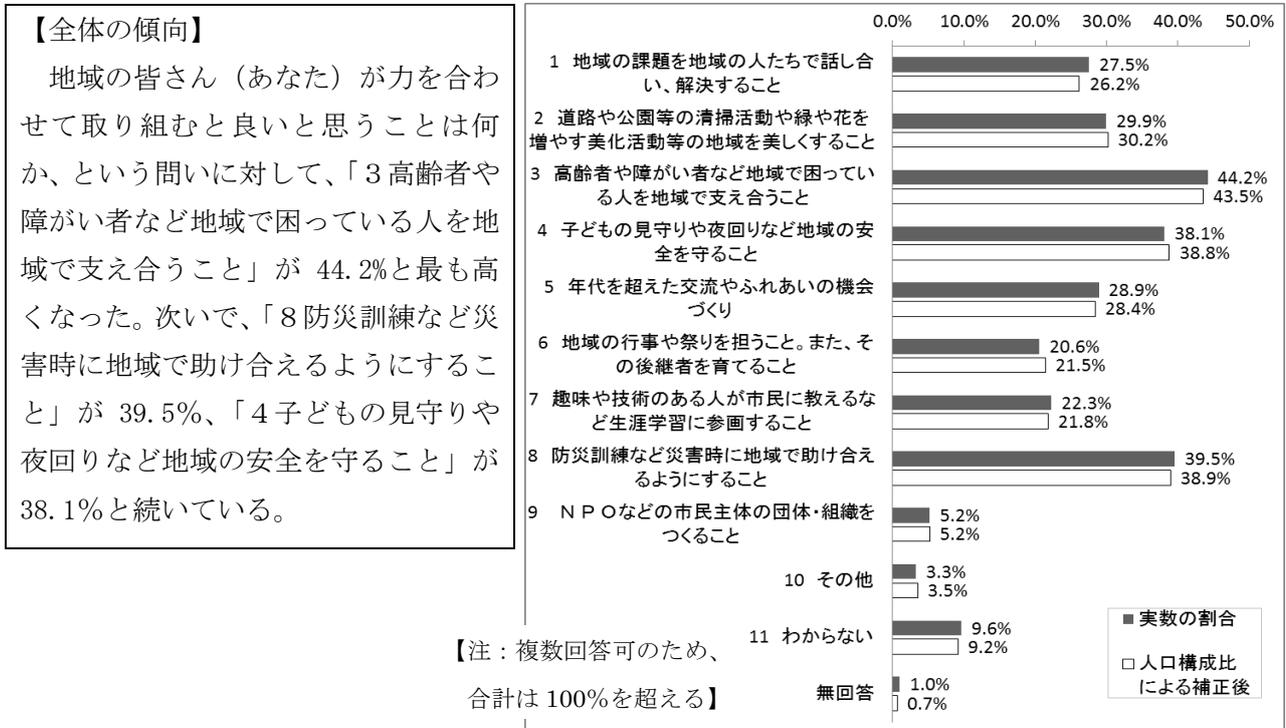
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	家族・親族 82.5%	友人 55.0%	職場の人 9.0%	地域や近隣の人 6.5%	話せる人がいない 5.5%
平塚	家族・親族 73.9%	友人 52.3%	職場の人 9.5%	話せる人がいない 9.0%	地域や近隣の人 6.8%
大野	家族・親族 82.0%	友人 60.9%	地域や近隣の人 10.5%	職場の人 7.5%	話せる人がいない 4.4%
豊田	家族・親族 88.9%	友人 70.4%	地域や近隣の人 11.1%	職場の人 3.7%	
城島	家族・親族 57.7%	友人 46.2%	職場の人 19.2%	話せる人がいない 7.7%	
岡崎	家族・親族 86.8%	友人 50.9%	地域や近隣の人 11.3%	職場の人 5.7%	話せる人がいない 1.9%
金田	家族・親族 79.6%	友人 50.0%	地域や近隣の人 13.0%	職場の人 11.1%	話せる人がいない 7.4%
神田	家族・親族 80.2%	友人 57.1%	地域や近隣の人 18.3%	職場の人 9.5%	話せる人がいない 3.2%
金目	家族・親族 76.5%	友人 63.0%	職場の人 9.9%	話せる人がいない 7.4%	地域や近隣の人 6.2%
土沢	家族・親族 76.7%	友人 56.7%	地域や近隣の人／職場の人 13.3%		話せる人がいない 6.7%
旭	家族・親族 79.8%	友人 51.2%	職場の人 13.8%	地域や近隣の人 10.8%	話せる人がいない 8.4%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

### 【3】 地域のために、地域（あなた）ができることについて

（問8）住みよい地域にするためには、市民の皆さんの関わりが必要です。住みよい地域にするために地域の皆さん（あなた）が力を合わせて取り組むと良いと思うことは何ですか。

（〇はいくつでも）



**【年代別の傾向】**

10代と50代から70代以上は「3 高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと」が最も高く、特に10代と70代以上においては5割を超えている。

また、子育て世代である20代から40代では「4 子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること」が最も高くなっており、回答者の子育て環境に対する意識がうかがえる。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 52.6%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 42.1%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 36.8%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 34.2%	地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 31.6%
20代	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 35.6%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 33.3%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 32.2%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 31.1%	地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 27.8%
30代	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 57.6%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 39.4%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 38.2%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 32.9%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 30.0%
40代	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 43.1%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 42.6%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 38.1%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 33.7%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 28.7%
50代	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 48.9%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 45.5%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 37.1%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 29.2%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 27.5%
60代	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 43.7%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 40.3%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 37.4%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 31.1%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 30.2%
70代以上	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 50.9%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 38.2%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 34.5%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 29.6%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 27.7%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

「3 高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと」が全 11 地区中 6 つの地区で最も高くなっている。また、海岸地区や城島地区では「8 防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること」が最も高くなっている。

一方、土沢地区では、他の地区と異なり「1 地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること」が最も高く 56.7%となっている。

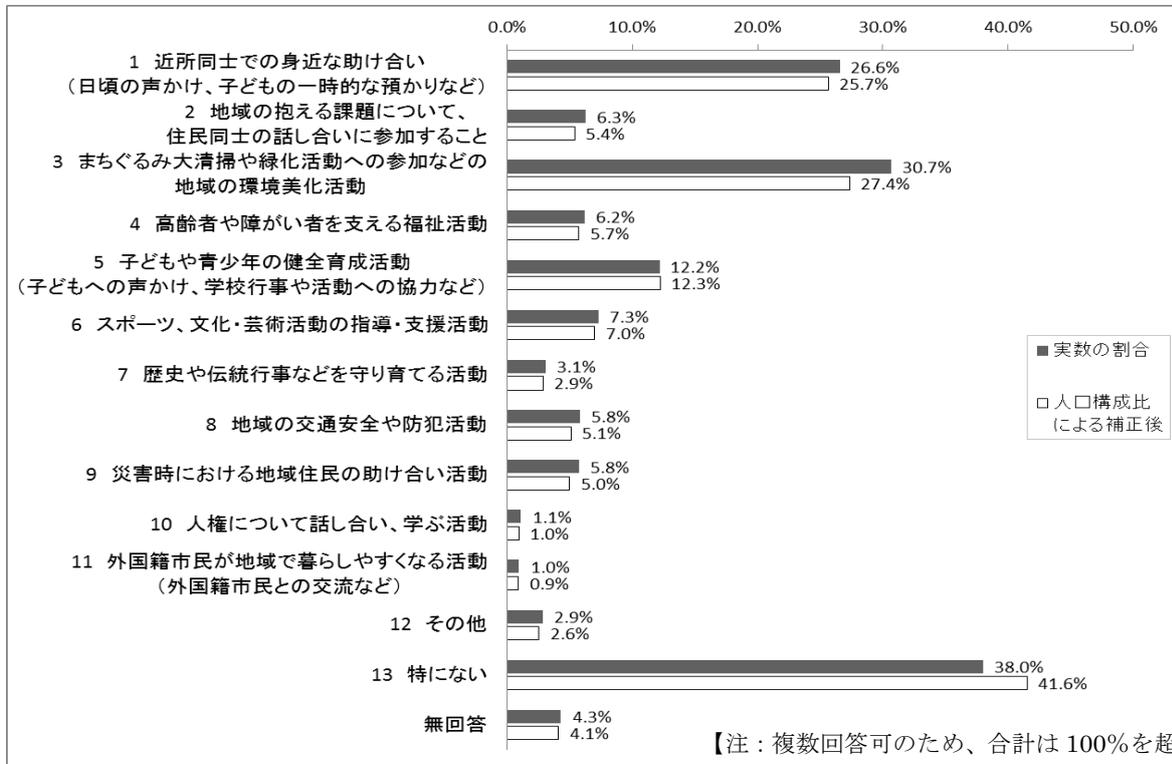
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 43.5%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 43.0%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 39.0%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 34.5%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 25.0%
平塚	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 43.2%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 37.8%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 36.9%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 29.7%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 27.9%
大野	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 44.9%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 40.1%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 34.4%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 33.7%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 33.0%
豊田	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 40.7%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと／防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 37.0%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 33.3%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 33.3%	地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 29.6%
城島	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 50.0%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 42.3%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること／年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 34.6%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 34.0%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 26.9%
岡崎	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと／子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 41.5%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 38.9%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 37.0%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 34.0%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 32.1%
金田	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 42.6%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 38.9%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 37.0%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 33.3%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 29.6%
神田	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 46.8%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 39.7%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 38.1%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること／年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 33.3%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 27.8%
金目	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 46.9%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 44.4%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 38.3%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 33.3%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 32.1%
土沢	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 56.7%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 46.7%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 36.7%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 33.3%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 26.7%
旭	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 47.8%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 40.4%	子どもの見守りや夜回りなど地域の安全を守ること 36.5%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動等の地域を美しくすること 28.6%	年代を超えた交流やふれあいの機会づくり 28.1%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

**(問9) 地域のために、あなたが現在行っていることはありますか。(〇はいくつでも)**

**【全体の傾向】**

地域のために、現在行っている活動を質問したところ、「13 特にない」が 38.0%と最も高かった。次いで、「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が 30.7%、「1 近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど)」が 26.6%と続いている。



**【年代別の傾向】**

60代と70代以上では「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が最も高くなっている。一方、「13 特にない」がいずれの年代でも上位に入り、10代から50代までは1位、60代では2位、70代以上では3位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	特にない 55.3%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 21.1%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 18.4%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) / スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動	5.3%
20代	特にない 63.3%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 14.4%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 / 高齢者や障がい者を支える福祉活動 / スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動		6.7%
30代	特にない 50.6%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 25.9%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 18.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 15.3%	地域の交通安全や防犯活動 3.5%
40代	特にない 38.1%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) / 子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 28.2%		まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 23.3%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 7.4%
50代	特にない 43.8%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 33.1%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 24.7%	地域の抱える課題について、住民同士の話し合いに参加すること / スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動	7.3%
60代	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 38.4%	特にない 31.8%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 31.1%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 9.1%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 8.2%
70代以上	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 43.4%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 27.7%	特にない 26.2%	地域の抱える課題について、住民同士の話し合いに参加すること 10.5%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 9.7%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全 11 地区中 5 つの地区で「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が、6 つの地区で「13 特にない」が最も高くなっている。

「13 特にない」は全体平均で 38.0%であるが、金田地区では 51.9%、平塚地区では 47.3%と高くなっている。一方、土沢地区では 16.7%、豊田地区では 18.5%と低くなっている。

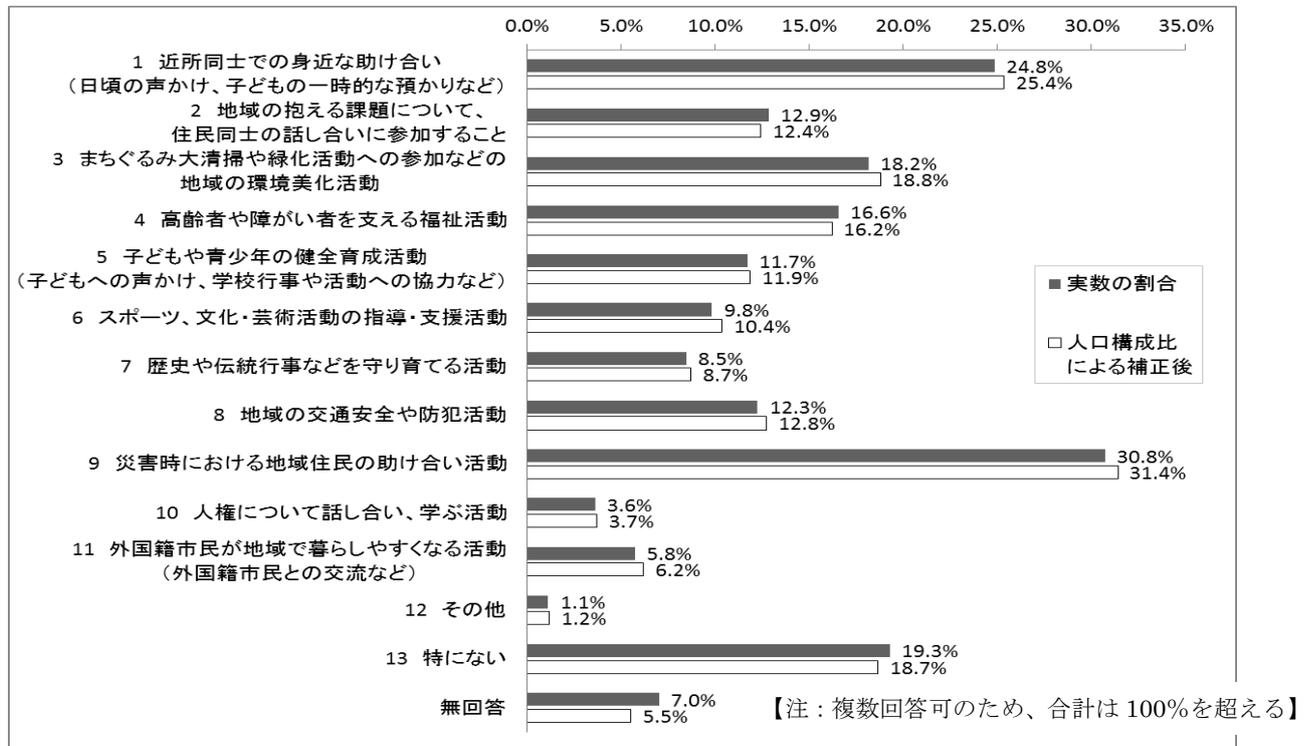
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	特にない 39.0%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 28.0%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 23.5%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 14.0%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 8.5%
平塚	特にない 47.3%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 28.4%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 23.9%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 8.1%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 7.7%
大野	特にない 38.1%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 26.9%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 26.5%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 8.2%	地域の抱える課題について、住民同士の話し合いに参加すること 7.8%
豊田	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 44.4%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 40.7%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など）／特にない 18.5%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 18.5%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 14.8%
城島	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 42.3%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど）／特にない 23.1%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 20.8%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 20.8%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動／地域の交通安全や防犯活動 15.4%
岡崎	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 54.7%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど）／特にない 28.3%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 20.8%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 20.8%	地域の交通安全や防犯活動 7.5%
金田	特にない 51.9%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 20.4%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など）／スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 16.7%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 17.5%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 9.3%
神田	特にない 34.9%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 28.6%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 26.2%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 17.5%	地域の交通安全や防犯活動 11.9%
金目	特にない 38.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 29.6%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 25.9%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 17.3%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 11.1%
土沢	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 73.3%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 36.7%	地域の抱える課題について、住民同士の話し合いに参加すること／子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 20.0%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 20.0%	特にない 16.7%
旭	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 36.9%	特にない 36.0%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 26.6%	子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 9.9%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 8.9%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

(問10) 住みよい地域にするために、あなたができること(又はしてみたいこと)はありますか。  
 なお、(問9)で答えた既に行っていることは除きます。(〇はいくつでも)

【全体の傾向】

あなたができること(又はしてみたいこと)を質問したところ、「9 災害時における地域住民の助け合い活動」が30.8%と最も高くなった。次いで、「1 近所同士での身近な助け合い」が24.8%、「13 特にない」が19.3%と続いている。



【年代別の傾向】

20代から60代までは「9 災害時における地域住民の助け合い活動」が3割を超え、最も高かった。一方、10代では「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加など地域の環境美化活動」が34.2%と最も高かった。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 34.2%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど)／ 災害時における地域住民の助け合い活動 28.9%	日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど	高齢者や障がい者を支える福祉活動 18.4%	歴史や伝統行事などを守り育てる活動 15.8%
20代	災害時における地域住民の助け合い活動 30.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 27.8%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 21.1%	特にない 17.8%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 14.4%
30代	災害時における地域住民の助け合い活動 40.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 30.6%	地域の交通安全や防犯活動 20.0%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動／ 子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 17.6%	
40代	災害時における地域住民の助け合い活動 33.2%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 26.2%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 18.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 17.8%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 13.9%
50代	災害時における地域住民の助け合い活動 33.1%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 27.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 24.7%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動／特にない 18.0%	
60代	災害時における地域住民の助け合い活動 32.7%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 23.9%	特にない 22.3%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 18.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 16.7%
70代以上	特にない 24.7%	災害時における地域住民の助け合い活動 21.7%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 19.5%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 18.0%	地域の抱える課題について、住民同士の話し合いに参加すること 15.0%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全 11 地区中 6 つの地区で「9 災害時における地域住民の助け合い活動」が、5 つの地区で「1 近所同士での身近な助け合い」が最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	災害時における地域住民の助け合い活動 35.5%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 23.5%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 23.0%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 17.0%	特にない 16.5%
平塚	災害時における地域住民の助け合い活動 27.0%	特にない 23.0%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 18.9%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 18.0%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 15.3%
大野	災害時における地域住民の助け合い活動 32.0%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 25.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 19.4%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 17.7%	特にない 16.7%
豊田	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 48.1%	災害時における地域住民の助け合い活動 29.6%	地域の交通安全や防犯活動 25.9%	地域の抱える課題について、住民同士の話し合いに参加すること／子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事） 14.8%	
城島	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 26.9%	災害時における地域住民の助け合い活動／特にない	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 23.1%	地域の抱える課題について、住民同士の話し合いに参加すること／高齢者や障がい者を支える福祉活動 15.4%	11.5%
岡崎	災害時における地域住民の助け合い活動 35.8%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 30.2%	地域の抱える課題について、住民同士の話し合いに参加すること 20.8%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 18.9%	特にない 15.1%
金田	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 25.9%	特にない 24.1%	災害時における地域住民の助け合い活動 22.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動／地域の交通安全や防犯活動 16.7%	
神田	災害時における地域住民の助け合い活動 34.1%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 27.0%	特にない 20.6%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 17.5%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 16.7%
金目	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 34.6%	災害時における地域住民の助け合い活動 28.4%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 22.2%	特にない 16.0%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 14.8%
土沢	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど）／子どもや青少年の健全育成活動（子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など） 33.3%		災害時における地域住民の助け合い活動 30.0%	地域の交通安全や防犯活動 23.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 16.7%
旭	災害時における地域住民の助け合い活動 30.0%	特にない 24.6%	近所同士での身近な助け合い（日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど） 21.7%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 17.7%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 16.7%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

## 【4】 まちづくりの状況について

(問11) 平塚市のまちづくりに対するあなたの「満足度」、「重要度」についてお答えください。

### 《学校教育・生涯学習・交流》

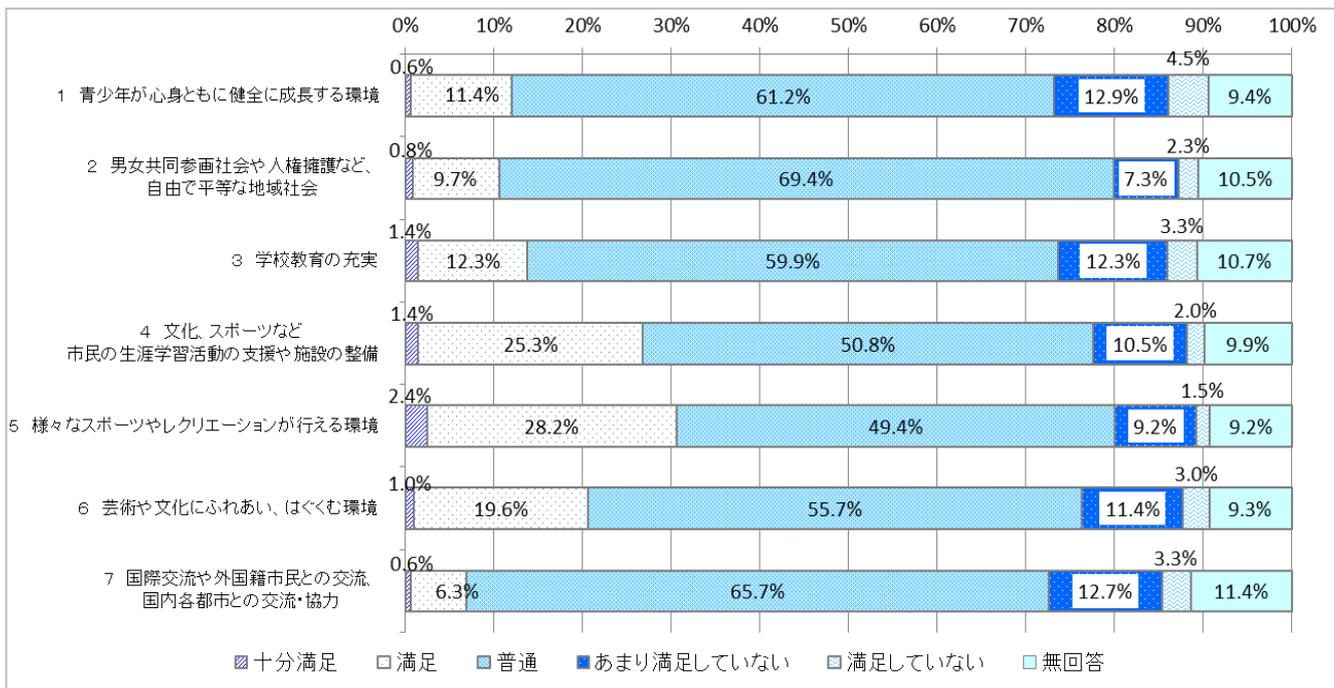
#### 学校教育・生涯学習・交流分野「満足度」

##### 【全体の傾向】

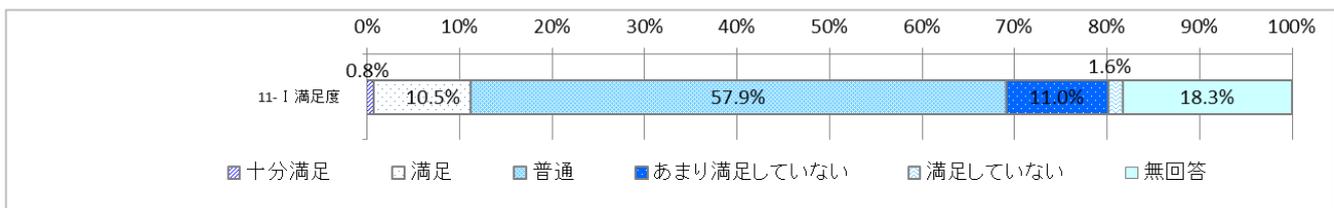
「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合をこの分野における項目で見ると、『5 様々なスポーツやレクリエーションが行える環境』が30.6%、『4 文化、スポーツなど市民の生涯学習活動支援や施設の整備』が26.7%と高くなっている。

一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『1 青少年が心身ともに健全に成長する環境』が17.4%、『7 国際交流や外国籍市民との交流、国内各都市との交流・協力』が16.0%、『3 学校教育の充実』が15.6%と高くなっている。

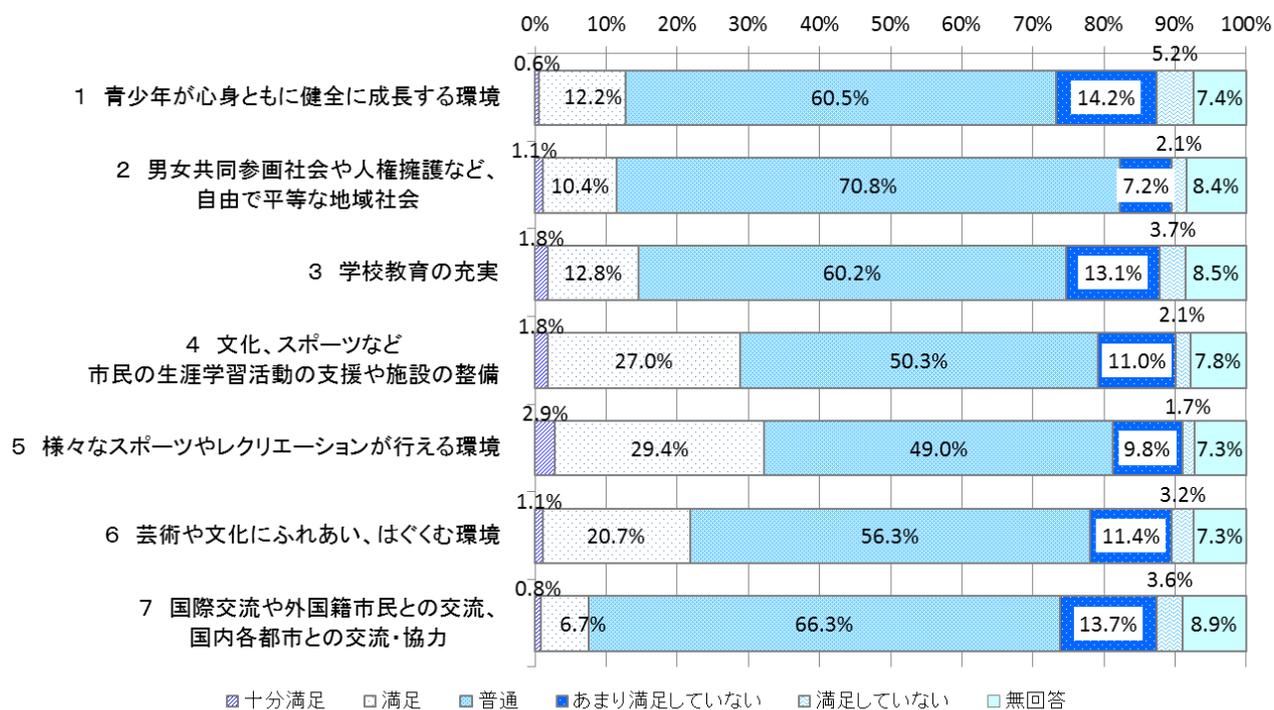
なお、「普通」の割合を見ると、この分野における全ての項目で5割を超えている。



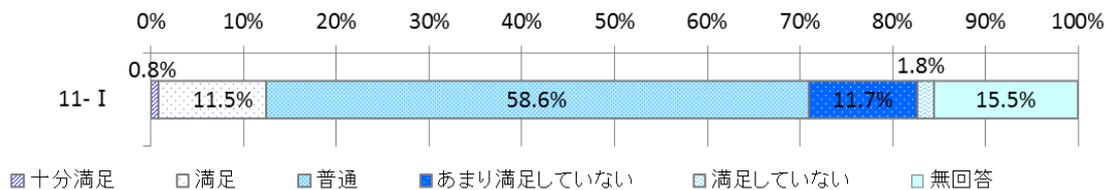
#### 学校教育・生涯学習・交流の分野全体について 満足度



## 学校教育・生涯学習・交流分野「満足度」(人口比補正後)



## 学校教育・生涯学習・交流の分野全体について 満足度 (人口比補正後)



学校教育・生涯学習・交流分野全体について「満足度」の理由をご記入ください。(自由意見・抜粋)

■「十分満足」と答えた方の主な理由

- ・自分の好きなスポーツを気軽にさせて頂けるという点で大満足。
- ・地域の関わりが強い。
- ・様々な体験ができる環境であると感じる。市で行っていることに満足している。

■「満足」と答えた方の主な理由

- ・子供が小中に通い、母が公民館で生涯学習を学んでいるが、充実して満足している。
- ・学校教育については満足しているが、生涯学習についてはさらなる充実を。
- ・美術館、図書館、博物館等充実している。
- ・スポーツ施設も完備されている。コミュニケーションの場がある。他市より教育面が少し劣っていると思う。
- ・少子高齢社会の現代において、児童や青少年たちの明るい未来を築いていこうとする状況が情報紙などから見ると分かるので満足している。

■「普通」と答えた方の主な理由

- ・参加したことがないので分からない。自営で働いていて暇がないので
- ・子供が小学校へ通っているが、可もなく不可もなくという感じで、満足しているとまでは言えない。
- ・施設などは、そこそこ整備され活用されているが、そこに関わる人の質を高めてほしい。
- ・外国籍の方が日本語以外の言語で会話をしていると不安を感じるので、交流・協力が必要だと思う。
- ・公共の施設は多いが、気軽に利用できる感じがしない。

■「あまり満足していない」と答えた方の主な理由

- ・子どもが小さいので学校教育については分からない。交流という点では同世代の交流はあるものの、年齢の幅がある交流はない。
- ・他市に比べて、勉強のレベルの低さや交通事故の多さを感じる。駅周辺のみ施設が充実しているが、北部はとても不便。
- ・中学受験、高校、大学受験と勉強面で塾に頼り過ぎ。
- ・生涯学習、スポーツの施設や芸術文化を育む環境が弱いと感じた。
- ・子どもが産まれても安心して行かせることのできる学校が見当たらない。

■「満足していない」と答えた方の主な理由

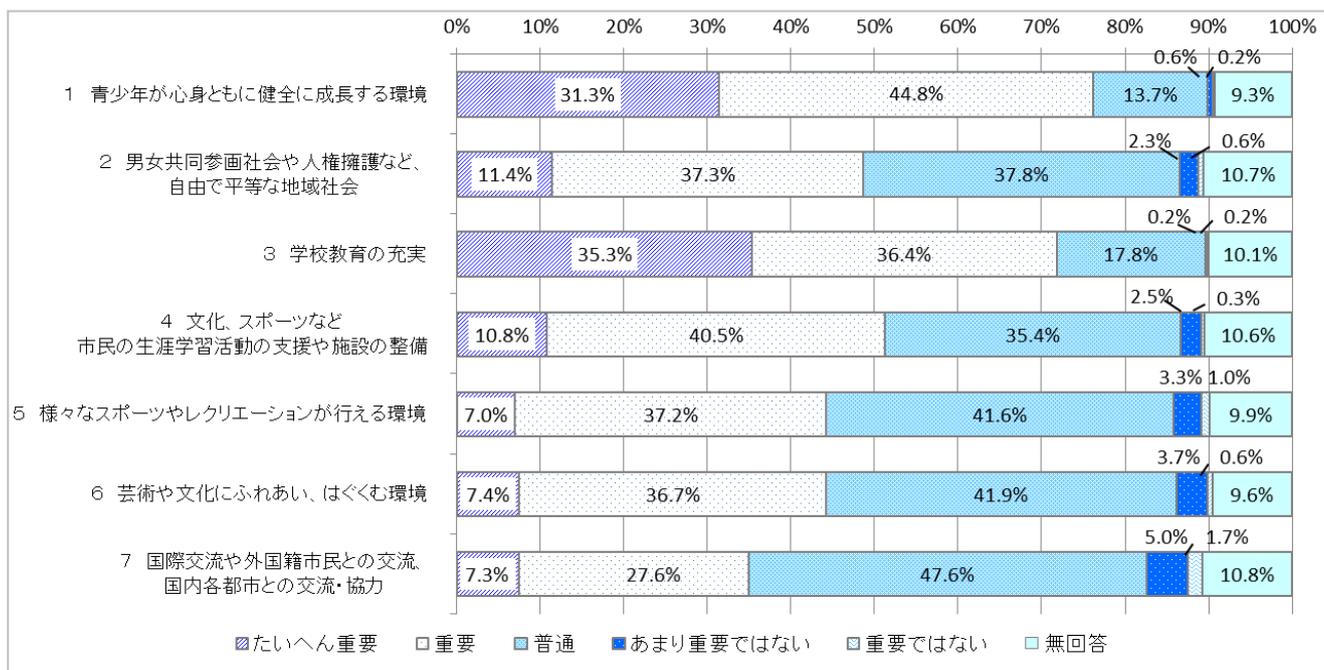
- ・学校の施設が、他市に比べて良くない。古い。子供の暮らしを良くしないと人口も増えない。
- ・青少年、一般、老人等の安定したグループ活動を行う場所が全然少ない。特に定年後、活動しようとしても場所を確保するのが大変である。

## 学校教育・生涯学習・交流分野「重要度」

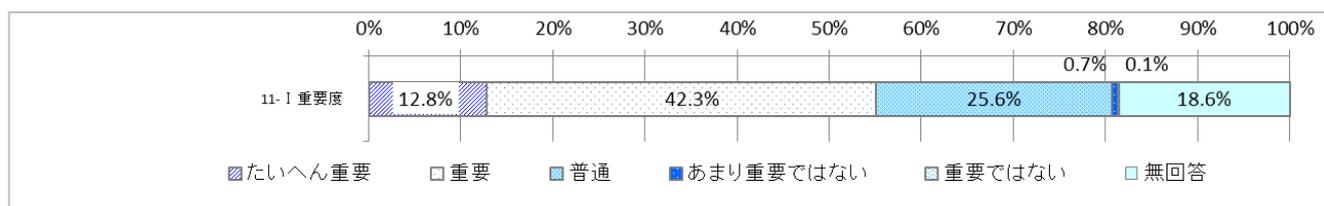
### 【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『1 青少年が心身ともに健全に成長する環境』が76.1%、『3 学校教育の充実』が71.7%と高くなっている。

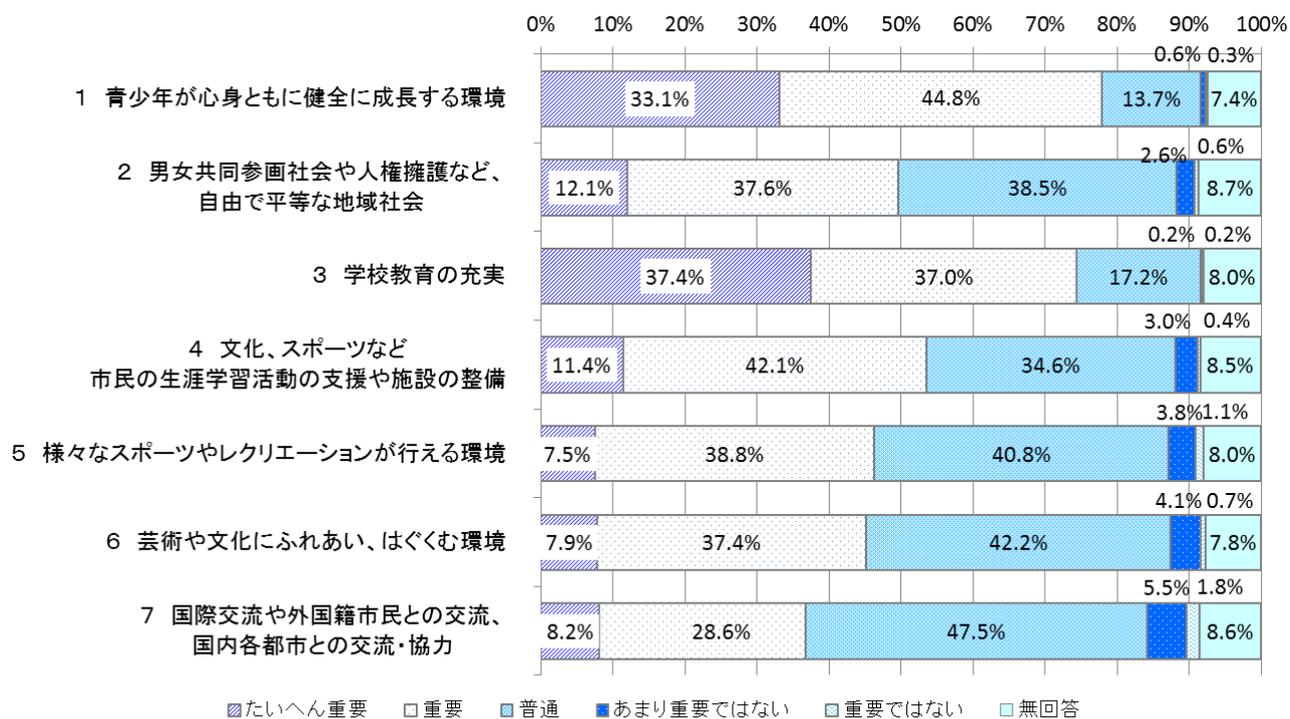
一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『7 国際交流や外国籍市民との交流、国内各都市との交流・協力』が他の項目と比べて若干多く6.7%となっている。



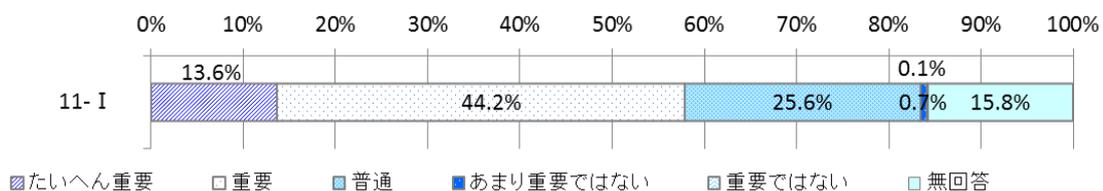
### 学校教育・生涯学習・交流の分野全体について 重要度



### 学校教育・生涯学習・交流分野「重要度」(人口比補正後)



### 学校教育・生涯学習・交流の分野全体について 重要度 (人口比補正後)



## 学校教育・生涯学習・交流分野全体について「重要度」の理由をご記入ください。(自由意見・抜粋)

### ■「たいへん重要」と答えた方の主な理由

- ・子どもの教育は大変重要な課題である。次の国や地域社会を支えるために是非力をつけてほしい。
- ・生活を豊かにするために重要だと思う。
- ・学校教育は言うまでもなく重要。生涯学習や交流は色々な環境の人（お年寄りから子育て中のママまでも）が気軽に参加できるものがたくさんあると良い。家で一人にいるより心身ともに健康になるから大事。
- ・核家族化が進み、「人として」学ぶ機会が減っているのではと思う。指導するコミュニティづくりも重要。
- ・よいまちづくりに一番必要なのは、マナーやモラルのある思いやりのある人間。常識や思いやりのある人を育てる教育は大変重要だと思う。

### ■「重要」と答えた方の主な理由

- ・どのような分野でも、教育なくして、発展はないと考えているため。
- ・より良い社会を作るためには、教育からだと思う。地域ぐるみで子供を育て、大人も生涯学び続けることが重要。
- ・子どもは宝。子どもたちが元気に勉強、運動のできる環境が一番。親も年寄りも元気に一生を終えるには、仲間とスポーツ、文化活動をして、皆と顔を合わせれば元気いっぱいになる。
- ・これからの世界を担う若者への教育の質を落としてはいけない。
- ・国際化に伴い、交流をもっと行った方が良いと思う。

### ■「普通」と答えた方の主な理由

- ・安全、防災に比べると優先度は下がる。
- ・積極的に参加する人がはたしてどのくらいいるのか。私生活がいっぱいなので、そこまで目を向ける余裕がない。友人がいないので、地域がどうかと考えたことがない。
- ・自分の生活を基準に考えると、差し迫った問題ではないので意識が薄い。
- ・子どもたちが安心して素直に成長できるような学校教育はとても大切だと思う。(いじめ問題など) 平塚に住む外国の方が孤立しないようみんな協力してあげたほうが良いと思う
- ・最低限の視野、団体生活、社会のルールを知ってくれば良いと思う。

### ■「あまり重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・行動を起こす人は限られ、建物だけが増え維持費だけが増える。
- ・市民全員が必要だと思えない。

### ■「重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・特になし

## 《地域づくり・子育て・福祉》

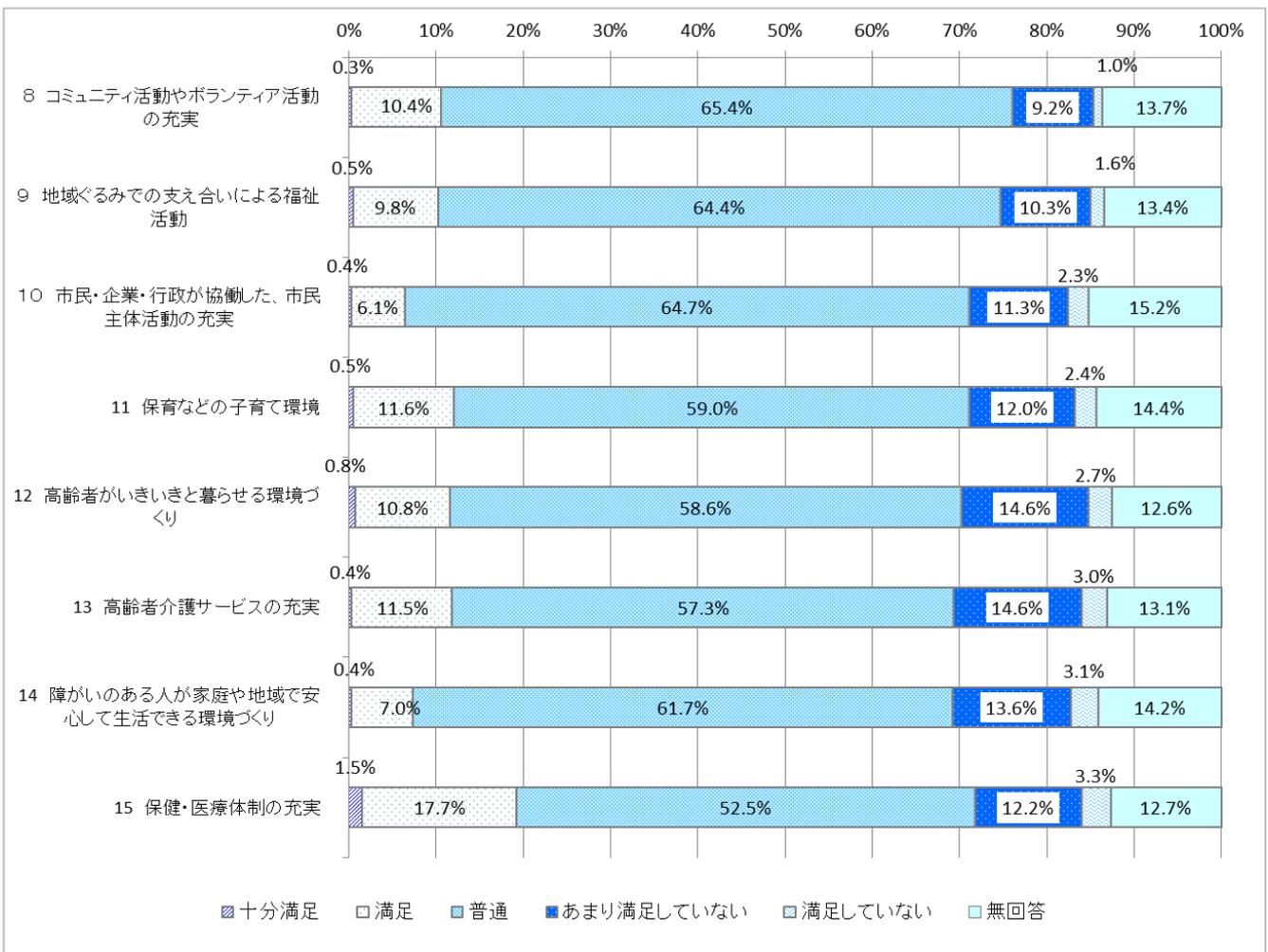
### 地域づくり・子育て・福祉分野「満足度」

#### 【全体の傾向】

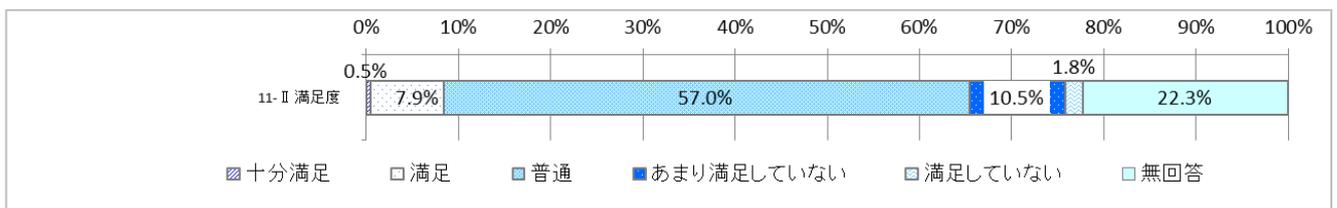
「十分満足」と「満足」をあわせた「満足している」の割合は、『15 保健・医療体制の充実』が最も高く 19.2%となっている。次いで『11 保育などの子育て環境』が 12.1%、『13 高齢者介護サービスの充実』が 11.9%となっている。

また、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『13 高齢者介護サービスの充実』が 17.6%、『12 高齢者がいきいき暮らせる環境づくり』が 17.3%、『14 障がいがある人が家庭や地域で安心して生活できる環境づくり』が 16.7%となっている。

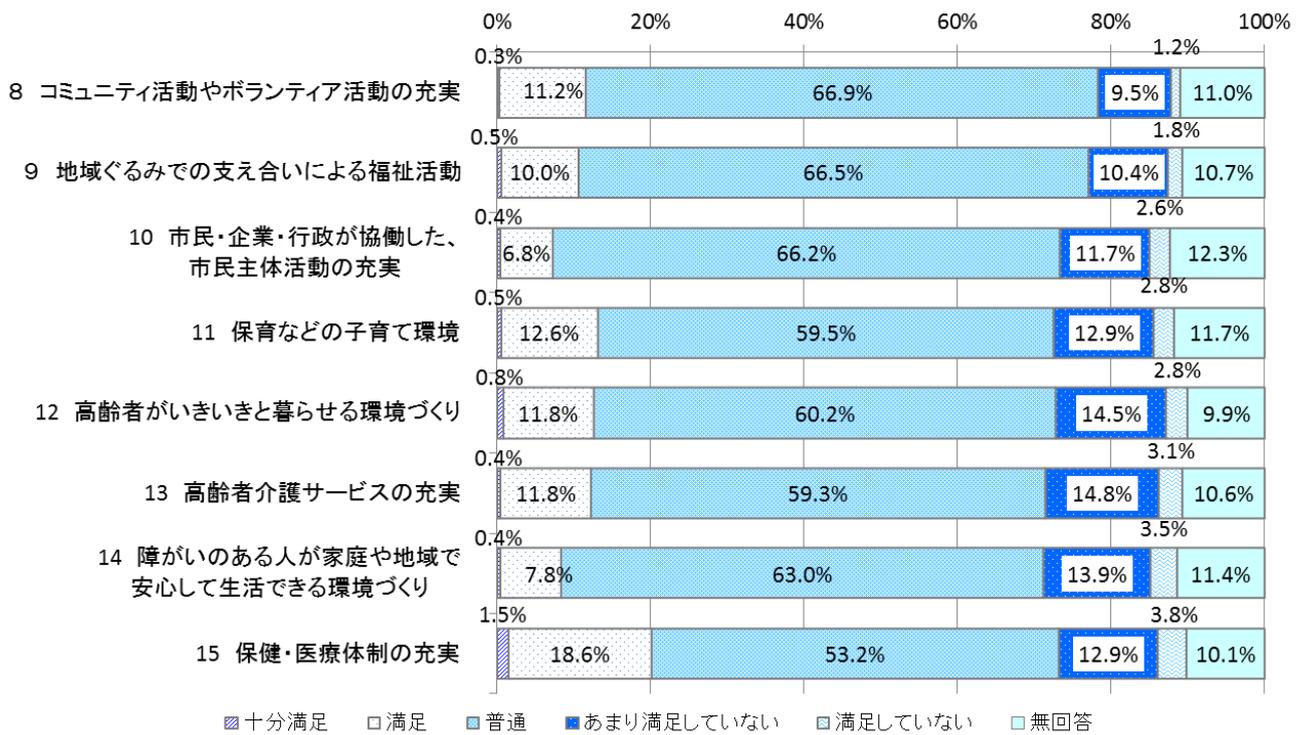
なお、「普通」の割合を見ると、この分野における全ての項目で6割前後となっている。



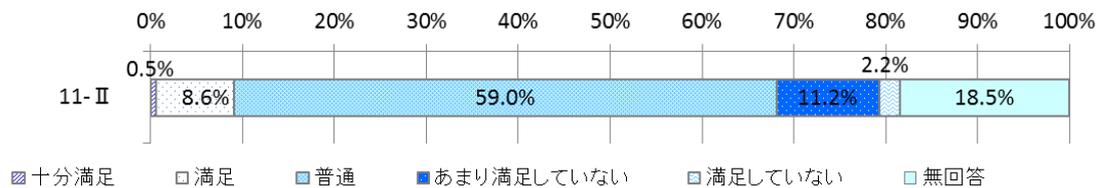
### 地域づくり・子育て・福祉の分野全体について 満足度



地域づくり・子育て・福祉分野「満足度」(人口比補正後)



地域づくり・子育て・福祉の分野全体について 満足度 (人口比補正後)



地域づくり・子育て・福祉分野全体について「満足度」の理由をご記入ください。（自由意見・抜粋）

■「十分満足」と答えた方の主な理由

- ・老人が公園を歩いたり、子ども達が走っているのを見ると、なんとなく元気だと思えてくるから。
- ・困ったことはない。
- ・子育て支援センターには大変お世話になった。あそこがなかったら今の私と子供はこの世にいない。

■「満足」と答えた方の主な理由

- ・夜間救急、市内病院の受け入れ態勢が整っていると思う。
- ・施策や市民意識の向上によりほぼ満足できる状態だと思う。
- ・私達の子育て時期に比べ、子育てに関しては医療費補助や子育て支援等、改善されていると思う。
- ・未就園児がいるので、たくさんの園で一時保育を利用できる環境が良い。実家があるまちにもたくさんの保育園があると思うが、指定の1か所だけで困った。平塚に住んでいて良かったと思った。
- ・義母が現在デイサービス等にお世話になっており、数年前までは考えられないほどたくさんの施設がある。

■「普通」と答えた方の主な理由

- ・高齢者への活動の場は、充実しているように見受けられるが、市民の障がい者に対する意識が薄い。福祉サービスは整っていると思うが、地域での関わりは多くないと思う。
- ・高齢者の介護サービスへの送迎車を多く見たり、保健センターの新設などを見ると、努力は払われていると感じていますが、ごく普通のレベルに思う。
- ・町内福祉村活動など、平塚には特筆すべき制度（環境）が整いつつあると思いますが、地域格差があると思う。
- ・公民館等でいろいろな活動をやっているが、当マンションの人はほとんど参加していない。
- ・保健・医療体制については大きな病院があるにもかかわらず、出産できる場所が減っていることに不満。

■「あまり満足していない」と答えた方の主な理由

- ・かかりつけ医の推奨が始まってから、総合病院にかかりづらい。入院してもすぐに転院先の話になり信頼できない。
- ・介護の職に従事しているので地域に貢献したい気持ちがあるが、パイプや情報が全くない。
- ・子育て環境は働く世代にとって大変重要だと思う。また、高齢社会に向けて介護サービスの充実は最重要だと思う。
- ・希望の保育園に入れず、待機児童となっているため、不満がある。
- ・障がい者の家族に対する市の体制が十分なレベルに達していない。

■「満足していない」と答えた方の主な理由

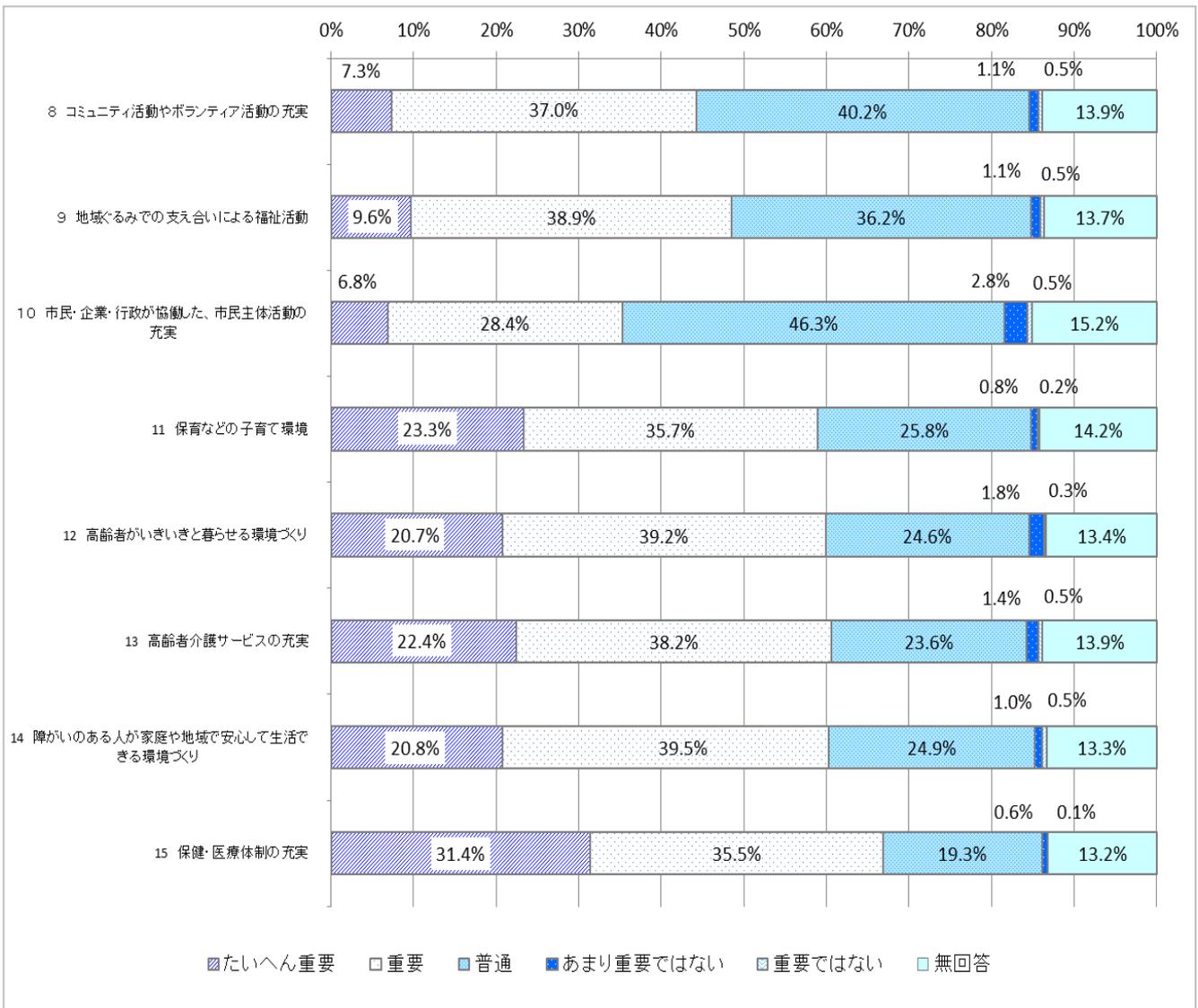
- ・家族内で育児、介護ができればいいが、現実には働かないと生活ができないため、もっと力を入れてほしい。
- ・障がい者、高齢者が安心して暮らせるような環境が不十分。

## 地域づくり・子育て・福祉分野「重要度」

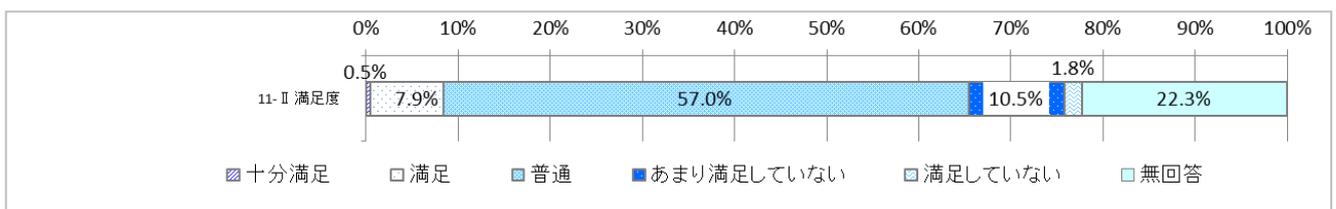
### 【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『15 保健・医療体制の充実』が 66.9%、『13 高齢者介護サービスの充実』が 60.6%、『14 障がいがある人が家庭や地域で安心して生活できる環境づくり』が 60.3%となっている。

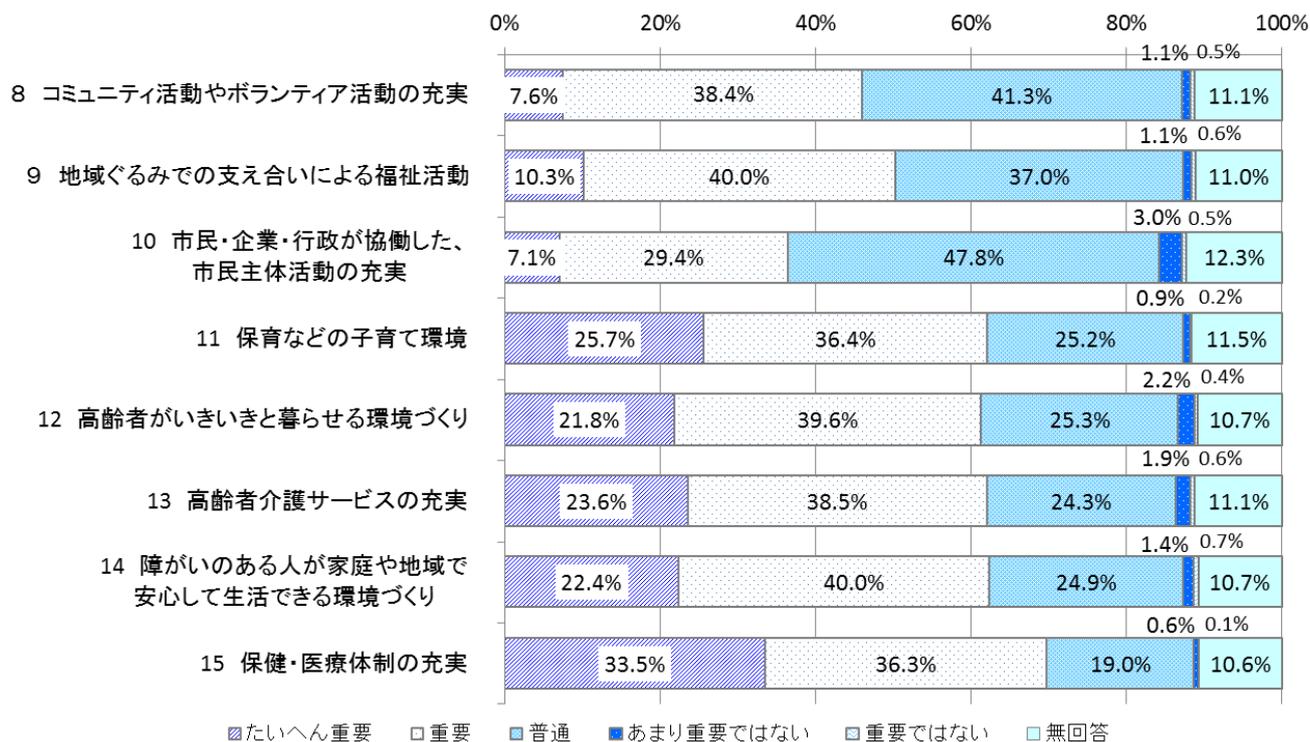
また、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、この分野における全ての項目で数%程度に留まっている。



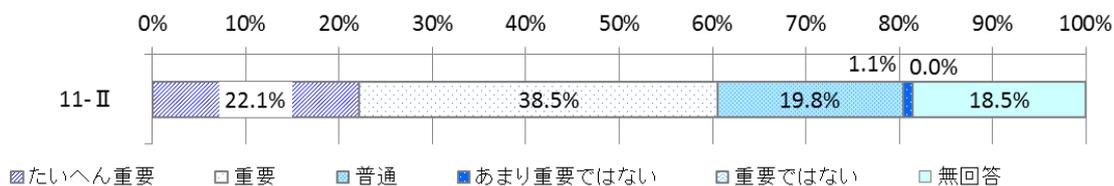
## 地域づくり・子育て・福祉の分野全体について 重要度



地域づくり・子育て・福祉分野「重要度」(人口比補正後)



地域づくり・子育て・福祉の分野全体について 重要度 (人口比補正後)



地域づくり・子育て・福祉分野全体について「重要度」の理由をご記入ください。(自由意見・抜粋)

■「たいへん重要」と答えた方の主な理由

- ・子育て、福祉は大変重要なことだと思うので、今後も充実に向けて力を入れていってほしい。
- ・安心して子育てができること、高齢者医療が充実していることは、住む上で大きな魅力となる。
- ・誰もが障がい者になる可能性があると思うので。
- ・医療体制が整っていることは、小さな子をもつ家庭や高齢者にとって安心して暮らせると思う。
- ・福祉（高齢者）も大切だが、子育て世代に魅力ある環境作りはもっと大切。

■「重要」と答えた方の主な理由

- ・社会的な弱者を支え合っていけるような安心したまちというのは、非常に魅力的だと思う。
- ・個人で解決できる分野ではなく、市全体でやっていく活動だと思えるから。
- ・全体的に重要だと思う。特に保健、医療体制の充実については、これからの高齢社会に対応できる体制が必要だと思う。
- ・子どもが大切なのはもちろん、これからさらに増加する高齢者へのサポートは早期に考えるべきことと思う。
- ・とても重要な分野だと思う。子育て、福祉が更に充実すれば平塚市に永く安心してたくさんの方が住み続けられるので。

■「普通」と答えた方の主な理由

- ・普通程度が一番いいと思う。
- ・行政にばかり頼るのではなく、高齢社会にあった、個人の負担や参加の見直しが必要だと思う。
- ・大事であるが、行き過ぎればわがままな人間になる気がする。
- ・高齢社会なので、年配の方が安心して暮らせるような環境が重要だと思うから。
- ・高齢者ばかり意識してはまちが育たない。子育ての場を広げて、若いまちづくりを中心とした方が、人口も増えて良い結果に繋がる。

■「あまり重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・家族、身内で考えること。
- ・子育てがより良くできる環境を増やすべきと思う。
- ・関わりがないから。

■「重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・特になし

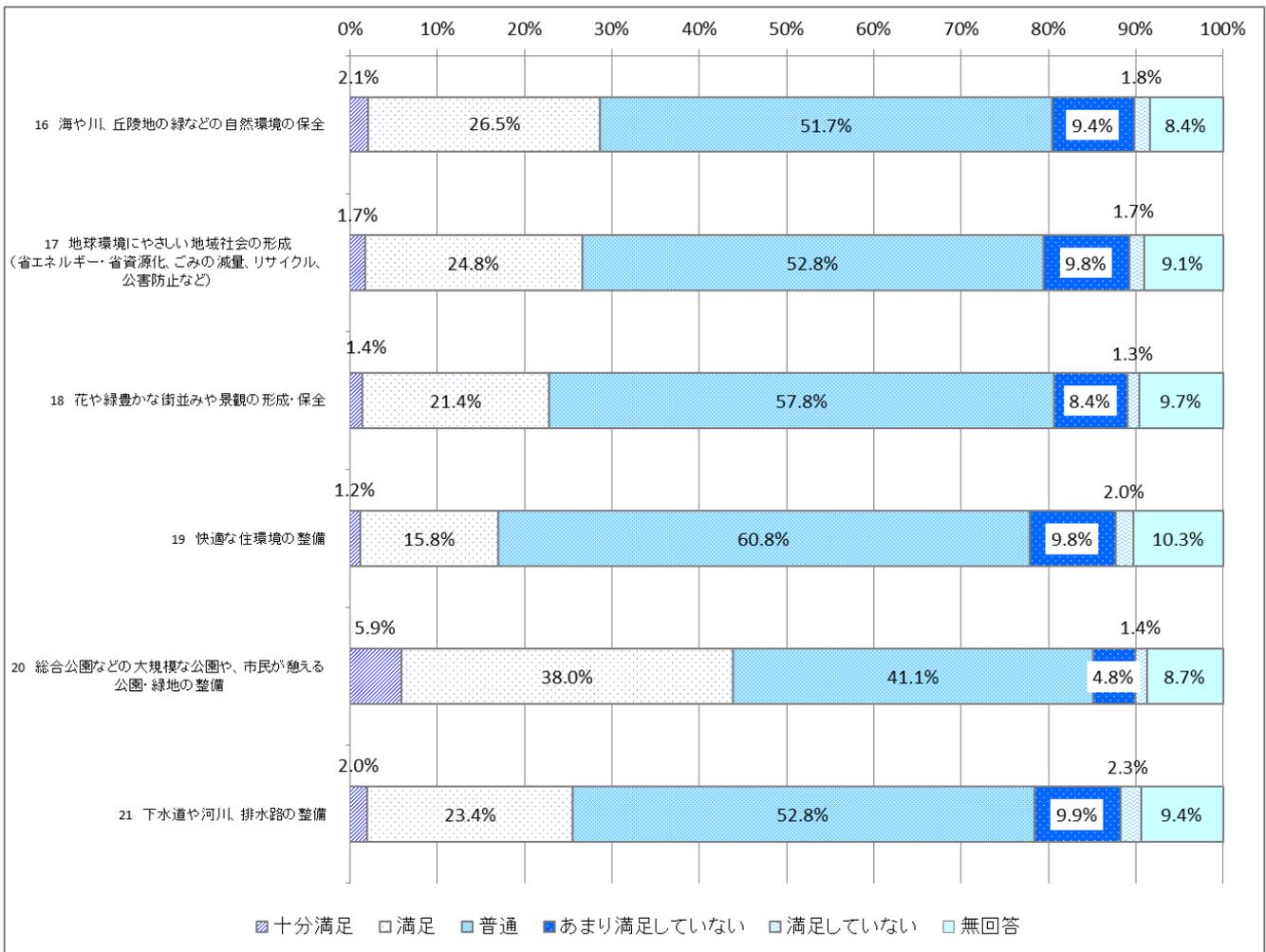
## 《環境・都市基盤》

### 環境・都市基盤分野「満足度」

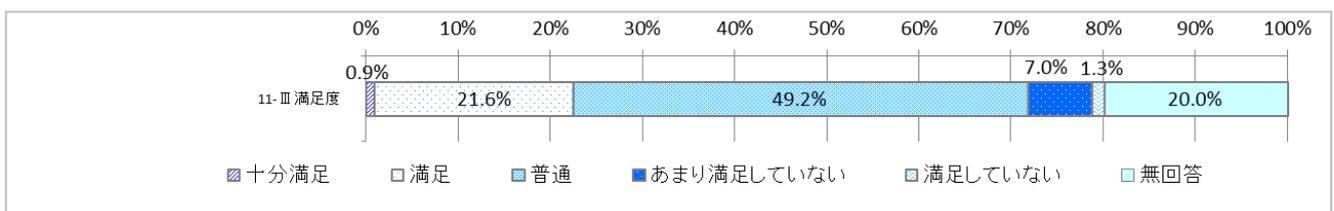
#### 【全体の傾向】

「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、『20 総合公園などの大規模な公園や、市民が憩える公園・緑地の整備』が 43.9%と最も高くなっている。

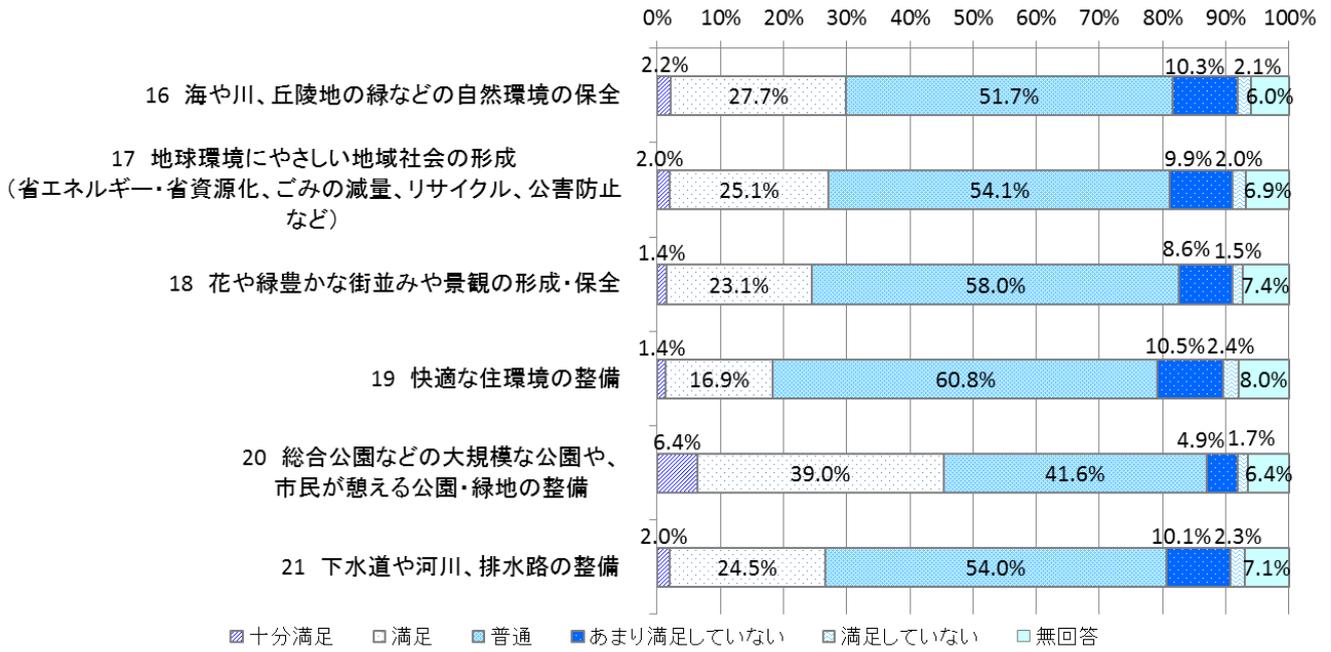
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は『21 下水道や河川、排水路の整備』が 12.2%、『19 快適な住環境の整備』が 11.8%となっている。



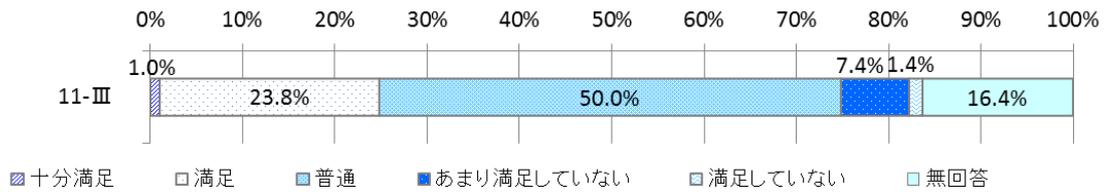
### 環境・都市基盤の分野全体について 満足度



環境・都市基盤分野「満足度」(人口比補正後)



環境・都市基盤の分野全体について 満足度 (人口比補正後)



## 環境・都市基盤分野全体について「満足度」の理由をご記入ください。（自由意見・抜粋）

### ■「十分満足」と答えた方の主な理由

- ・緑が多いことや住環境は、子供にとっても年寄りにとっても大切だと思う。
- ・日常過ごして何かの危険というものはなく、休めるところもあるから今のままで十分満足。
- ・今のままで十分良いと思う。

### ■「満足」と答えた方の主な理由

- ・平塚市の住環境（現在の環境）には、満足している。
- ・何処に行っても緑があり、地域の方々が努力している姿を知っているため。
- ・見附台体育館があったところや総合公園などきれいで気持ちが良い。昔と比べて多く雨が降っても水があふれているところが減っていると思う。
- ・ゴミの分別、リサイクルは周りの市町村より早くから取り組まれていたことではないか。それはとても誇れることと思う。
- ・自然環境の保全はできていると思う。今現在に至るまで市内での自然災害は聞いたことがないため、環境や基盤に対して満足。

### ■「普通」と答えた方の主な理由

- ・平塚は近くに海や公園などがあり、住みよい所だと思う。
- ・現状で特に問題なく感じている。
- ・環境やリサイクルについて、市民それぞれに考え方や行動に温度差があると思う
- ・住環境、景観の形成をもう少し良くして欲しい。
- ・人口が減っている割には宅地が増えているように感じ、窮屈になってきた気もするが、自然環境はそれなりに保全されていると感じる。

### ■「あまり満足していない」と答えた方の主な理由

- ・省エネ、省資源、ごみ減量化など、義務や責任を果たそうとする意識が不足している社会が残念。ごみの分別の徹底などを守れない家庭への指導に苦勞している。
- ・総合公園は良いが、工場が多く環境は悪い。海岸はサーフ90以降、改善が感じられない。
- ・道が狭い。
- ・とにかく災害時に向けて危険のある場所の整備をしてほしい。まだまだ必要性があると思う。
- ・都市開発もそれなりに重要だと思うが、子どもが安全に自由に遊べる環境が少ないことが不満足。

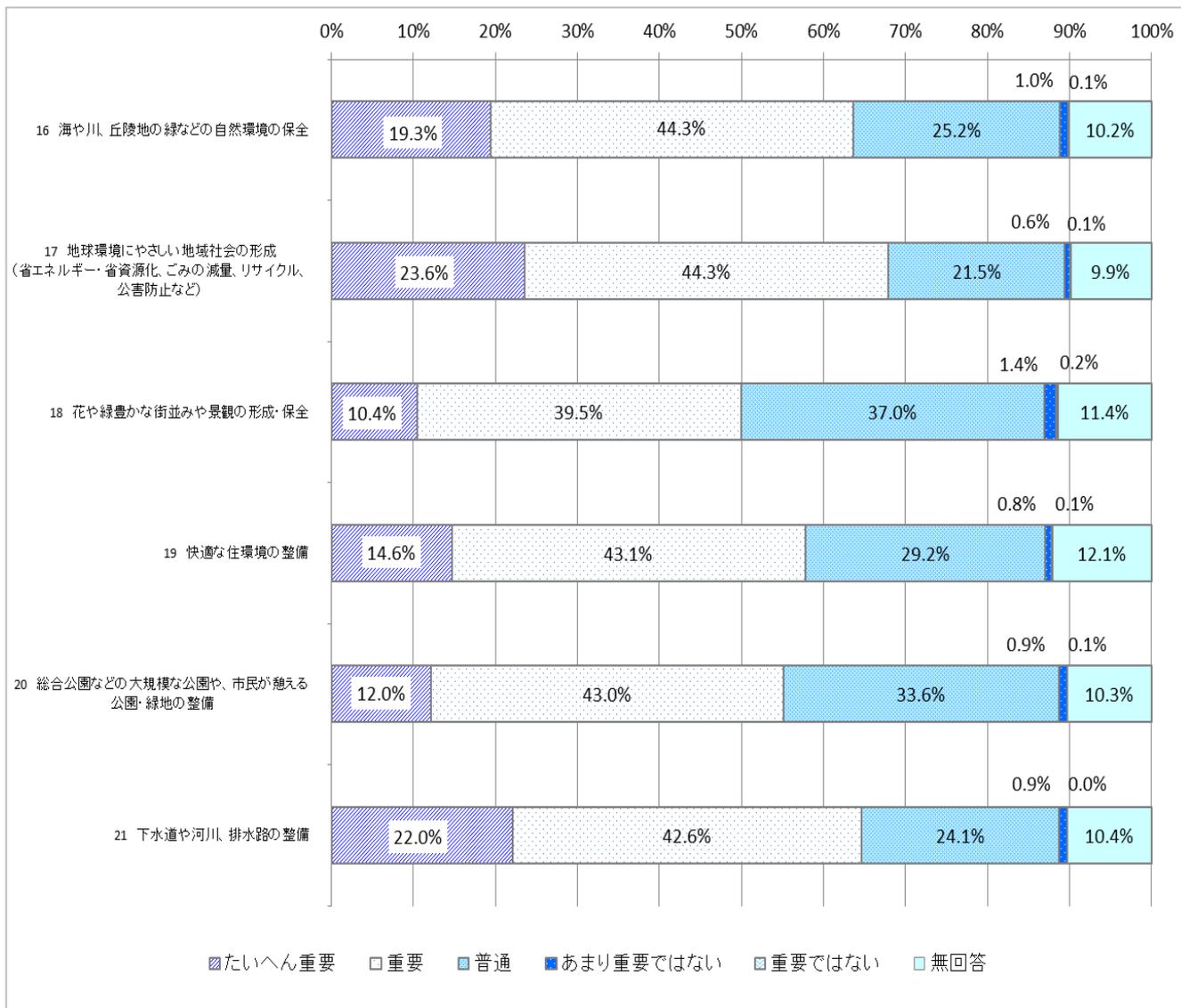
### ■「満足していない」と答えた方の主な理由

- ・排水路の整備などがされていない。最近、大雨も多いので、インフラ整備は重要だと思う。
- ・海岸の整備の方法をもう少し考えてもらいたい。

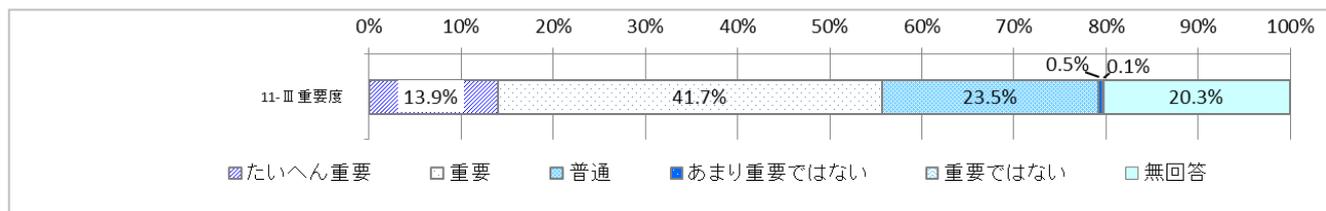
## 環境・都市基盤分野「重要度」

### 【全体の傾向】

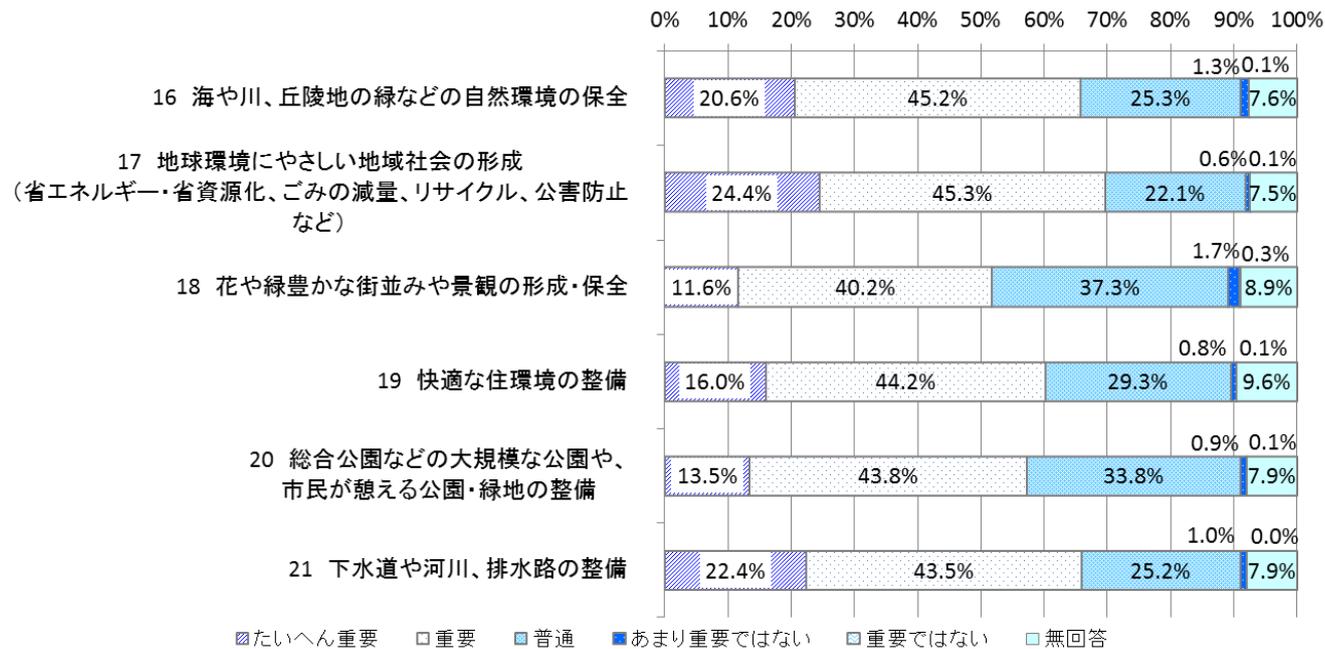
「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『17 地球にやさしい地域社会の形成』が 67.9%、『21 下水道や河川、排水路の整備』が 64.6%、『16 海や川、丘陵地などの自然環境の保全』が 63.6%となっている。



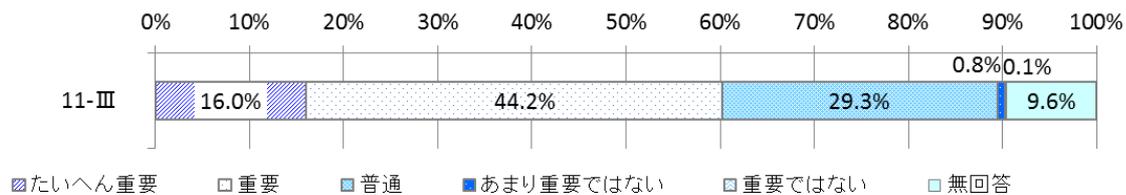
### 環境・都市基盤の分野全体について 重要度



環境・都市基盤分野「重要度」(人口比補正後)



環境・都市基盤の分野全体について 重要度 (人口比補正後)



## 環境・都市基盤分野全体について「重要度」の理由をご記入ください。（自由意見・抜粋）

### ■「たいへん重要」と答えた方の主な理由

- ・次の世代に私たちのつけを回してはいけないと思うから。
- ・平塚は大きな川に挟まれた街。大地震、洪水への対策が必要。
- ・緑をたくさん、そして整備することによって、市民が穏やかに防犯につながると思う。
- ・環境問題は、さまざまな分野で考えていかなければならないし、生活と密着した課題であると思う。
- ・気持ちよく暮らせる地域社会の基本だと思うから。

### ■「重要」と答えた方の主な理由

- ・高齢化において、自然環境が恵まれていることが、生き生きとした暮らしにつながると思う。
- ・自然環境の保全は、地域で取り組む大変重要な課題であると思う。
- ・下水道や河川、排水路の整備が特に重要になってくると思う
- ・自然災害に向けての整備はもっと必要かもしれない。
- ・市民を増やす（市民の満足度を高くする）には、環境整備が重要だと思うから。

### ■「普通」と答えた方の主な理由

- ・一定の生活環境が整っていれば、あえてそれ以上のハイグレードなものは求めない。
- ・教育や子育てに比べると、重要度は下がる。
- ・下水道やごみは、ライフラインで重要である。もっと身近な環境問題として、考えていく必要があると思う。
- ・洪水、津波等災害対策が最重要課題。
- ・地盤が低いと雨水が洪水になってしまう恐れがあるので、排水路が重要。

### ■「あまり重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・重要か否かと言え、重要と言わざると得ないが、他の面との優先度を考えれば低くなる。
- ・あまり利用しない。

### ■「重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・総合公園の整備があるので、よほどのことがない限り整備は必要ないと思う。でも維持はするべき。

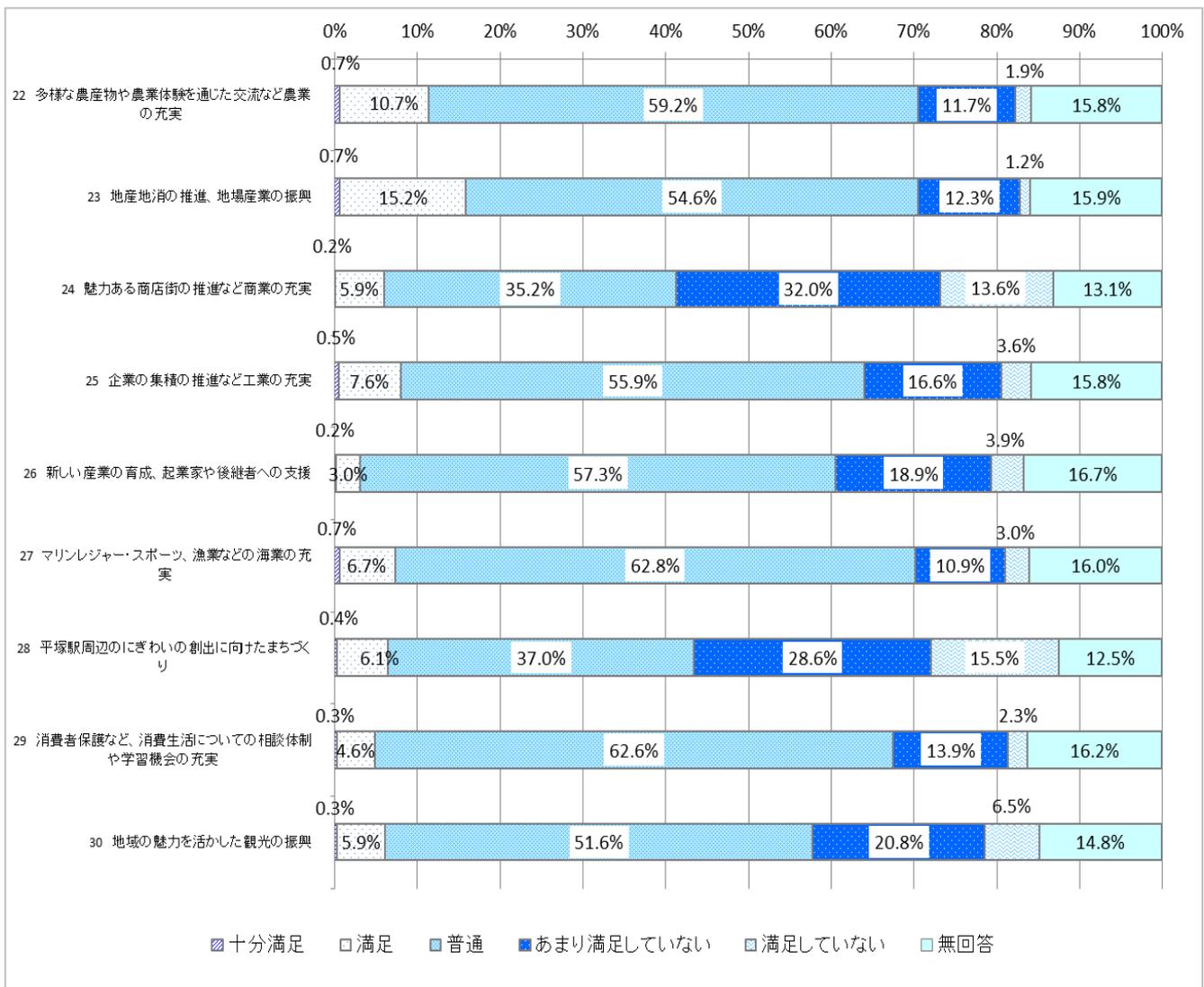
## 《産業》

### 産業分野「満足度」

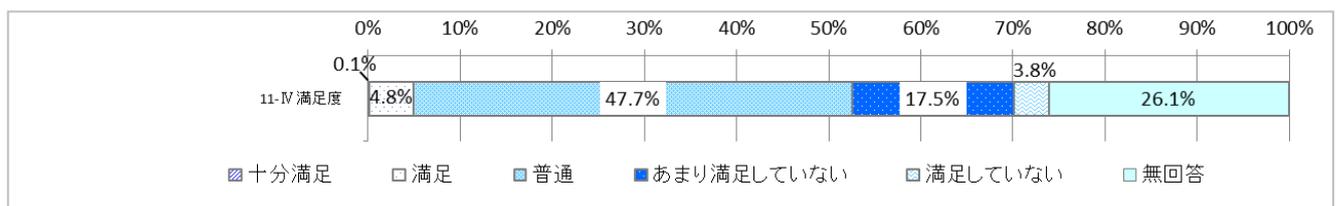
#### 【全体の傾向】

産業分野については全体的に満足度が低く、「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、この分野の項目において、高いもので『23 地産地消の推進、地場産業の振興』の15.9%となっている。

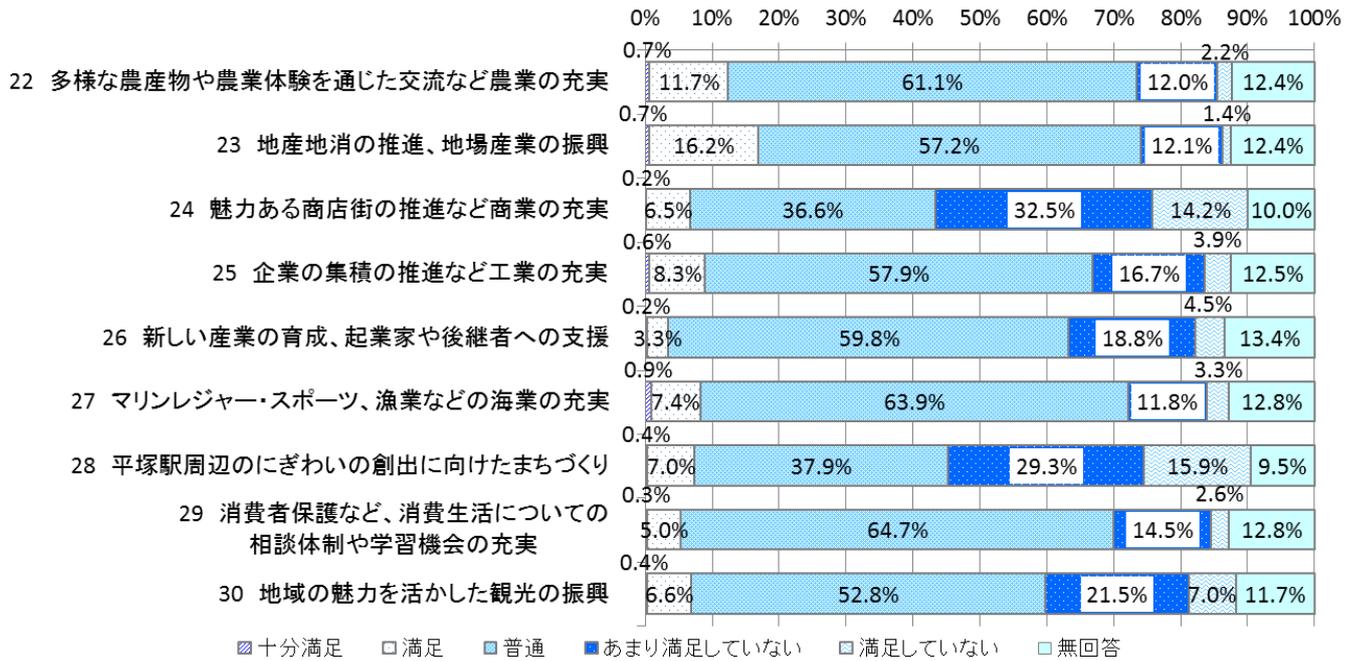
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『24 魅力ある商店街の推進など商業の充実』が45.6%、『28 平塚駅周辺のにぎわいの創出に向けたまちづくり』が44.1%となっている。



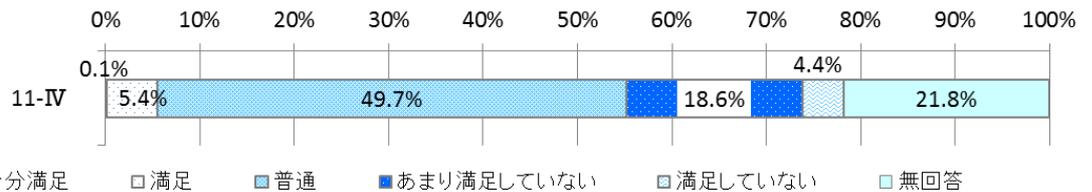
#### 産業の分野全体について 満足度



### 産業分野「満足度」(人口比補正後)



### 産業の分野全体について 満足度 (人口比補正後)



## 産業分野全体について「満足度」の理由をご記入ください。(自由意見・抜粋)

### ■「十分満足」と答えた方の主な理由

- ・特になし

### ■「満足」と答えた方の主な理由

- ・平塚市の特徴である農業と工業の融和がほどほどである。
- ・商店街の活気がないが、地域密着は感じるし、平塚だからこそ海、漁で得られるものがある。
- ・有名な企業の工場なども多く誘致しているし、農業に関しても公共施設があり、市民の生活にも根付いていると思われる。
- ・新鮮な魚、野菜が手に入り、食育の観点では非常に充実している。もっと日曜市等を増やせばと思う。
- ・平塚のいちご農家さんがやっているいちご狩りに毎年行っている。バスツアーとか申し込まなくても近場で体験できて良い。

### ■「普通」と答えた方の主な理由

- ・学校給食でベジ太メニューが出ることもあるので、子供たちも平塚でとれた野菜を意識して食べることができるので良いと思う。
- ・一次、二次、三次産業が混じり、良いのではないか。このままで良いと思う。
- ・かつて「商業都市・平塚」と言われましたが、今や街中はマンションだらけ、駅前もさびれている。日産車体もいなくなり、工業も衰退していると思う。
- ・若い人が働ける場が欲しい。
- ・田植え、稲刈りなどの体験や農家の方とのふれあいなど小中学校で機会があるのが良い。商店街は寂しい気がする。

### ■「あまり満足していない」と答えた方の主な理由

- ・行政と市民が共同に商業、地産地消の取組みを行っていることは感動するが、まだ道半ばである。
- ・駅前は、電車に乗る際しか行かない程、魅力を失っているし、七夕まつりも目に見えて衰退しており、近隣の駅前に比べても誇れるものがないから。
- ・産業はどれも魅力を感じさせない。せっかくいい所もあるのだから PR 方法を考えたほうが良いと思う。駅周辺は自転車とめる所がないので買い物に行きづらい。
- ・平塚駅周辺はますます魅力が衰えている様を感じる。自分の時間をさいてまで行ってみたいお店、デパート、観光はない。
- ・現在、平塚の産業活性化に対し、どの取組みを市で行っているのか伝わってこない。

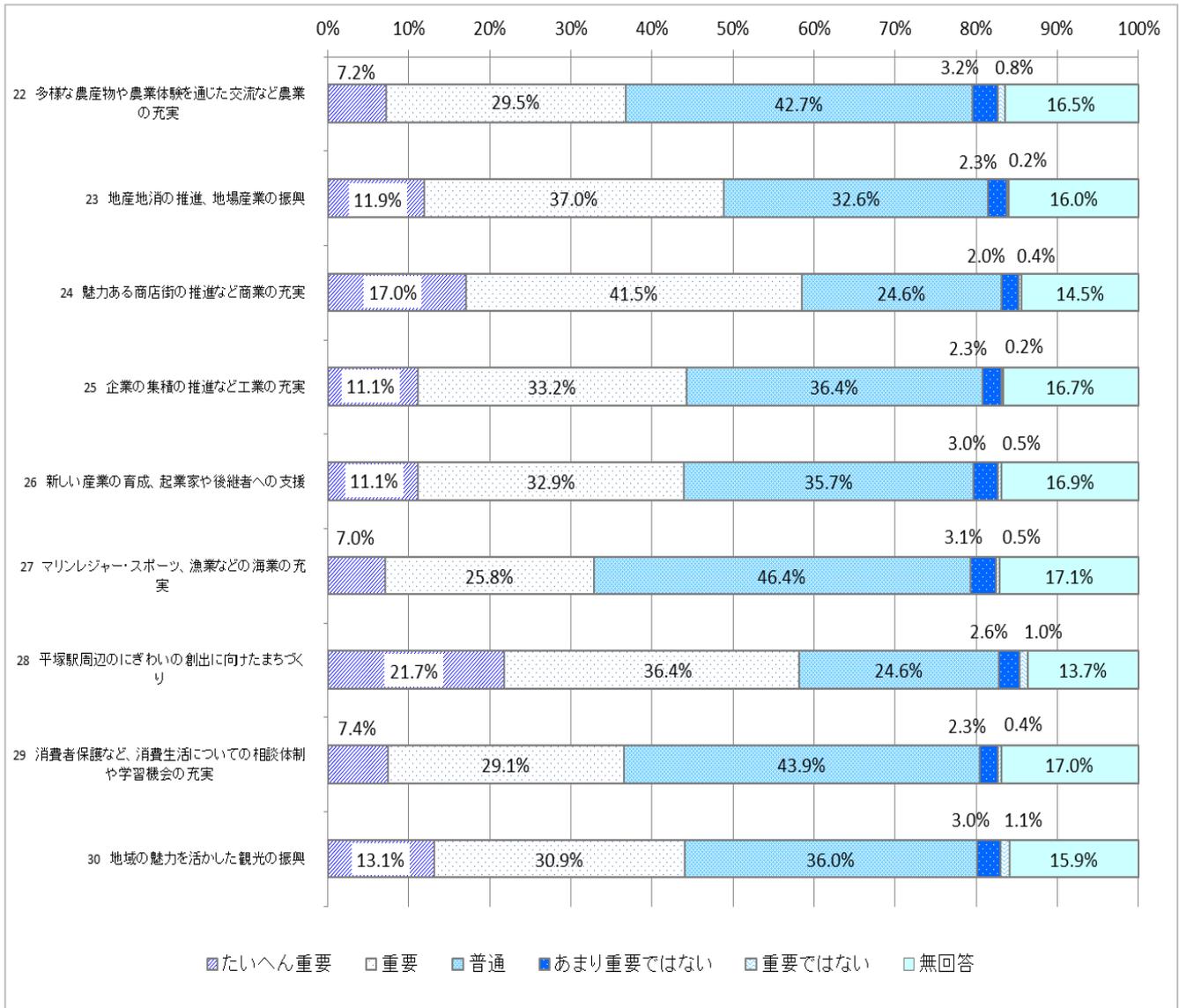
### ■「満足していない」と答えた方の主な理由

- ・産業の振興はまちおこしレベルを感じる。駅周辺の商店街の感性が古いままで、現代の消費者の動向に合っていない。
- ・平塚市の野菜より秦野、伊勢原の野菜の方が店頭でよく見かける。どこで売っているかも知らない。駅周辺以外にも力を入れてほしい。
- ・もう少し工場を集積してほしい。活性化された産業が無いと安定した大口の税金が受けられない。安定した税収はやはり重要。市街地はさびれて魅力がない。

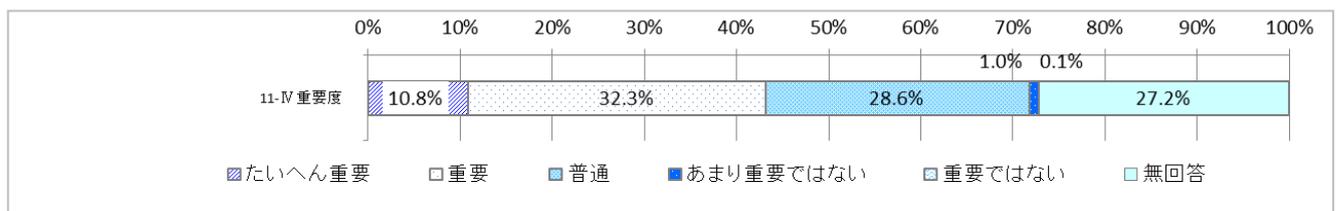
## 産業分野「重要度」

### 【全体の傾向】

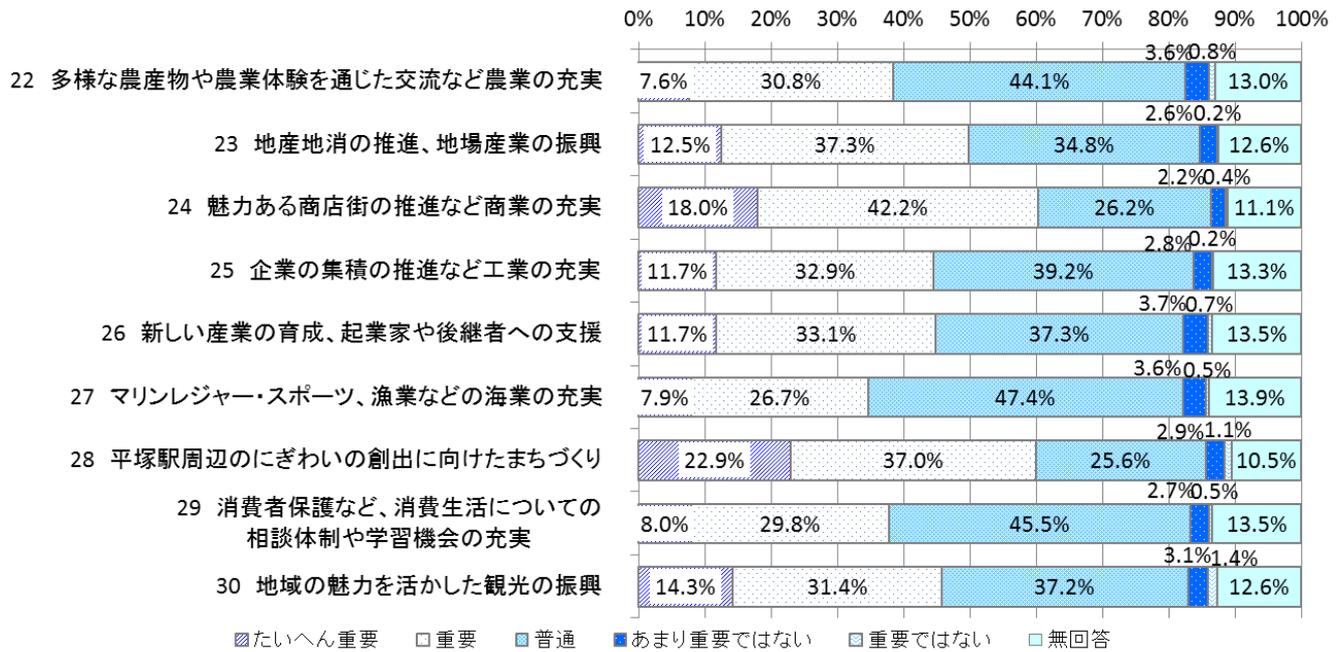
「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『24 魅力ある商店街の推進など商業の充実』が 58.5%、『28 平塚駅周辺のにぎわいの創出に向けたまちづくり』が 58.1%、『23 地産地消の推進、地場産業の振興』が 48.9%となっている。



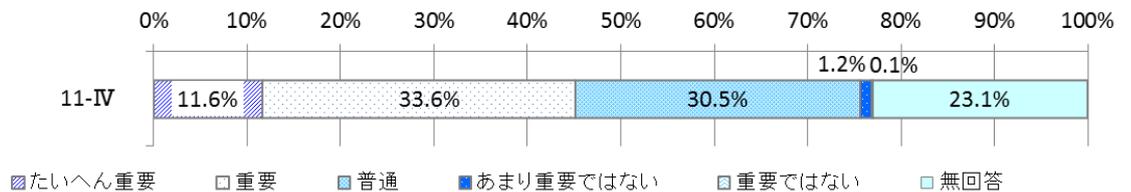
### 産業の分野全体について 重要度



### 産業分野「重要度」(人口比補正後)



### 産業の分野全体について 重要度 (人口比補正後)



## 産業分野全体について「重要度」の理由をご記入ください。(自由意見・抜粋)

### ■「たいへん重要」と答えた方の主な理由

- ・産業の振興は、地域の生命線と考えるから。
- ・人がいなければ、お金を使わなければ、お金は流通しない。中心部の活性化は重要。
- ・七夕も元気がなく、観光客も少ないように思う。市内の者が、わざわざ市外の大型店舗に買い物に行かせないためにも重要と思う。
- ・平塚は他の都市に比べて仕事の求人が少ない。もっと企業を誘致して雇用を増やすべきだ。
- ・最も重要。特に農業、漁業に対する啓発を市民あげて強力に推進すべき。平塚の豊かさ、強味として内外に発信できるようにしたいから。

### ■「重要」と答えた方の主な理由

- ・ずっと住むと思うので、魅力ある街にしてほしい。駅周辺のシャッター商店街もイメージが悪いので、活気ある市に戻してほしい。
- ・駅周辺や商店街が賑わい地場産業が盛んになれば、まち全体が生き生きとしてくるはず。
- ・工場の移転が予定されているため、新産業を育成していくことが、市民の活力を維持していく上で重要な課題だと思う。
- ・市の活性化の為にはとても重要な分野だと思う。
- ・全産業の振興は必要ですが、特に起業家の育成が必要だと思う。
- ・産業が充実していれば、地域も活性化してくるので。

### ■「普通」と答えた方の主な理由

- ・商店街は立地が良いのにもったいない感じ。七夕も見に行きたい感じではない。
- ・駅周辺は、やはり市の顔。人の動きを活性化する施策が重要。
- ・農業は食の基本であるので、重要度が高いと思う。その他の項目は民間の力でやるべきだと思う。
- ・大きい企業の移転などもあるので、これからは企業誘致や起業しやすいサポートをして、新しい産業を広げて欲しい。
- ・今の産業の状態が継続してくれれば良い。

### ■「あまり重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・これ以上は必要ない。
- ・起業家や後継者への支援は必要。
- ・他のことの方が優先。

### ■「重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・特になし

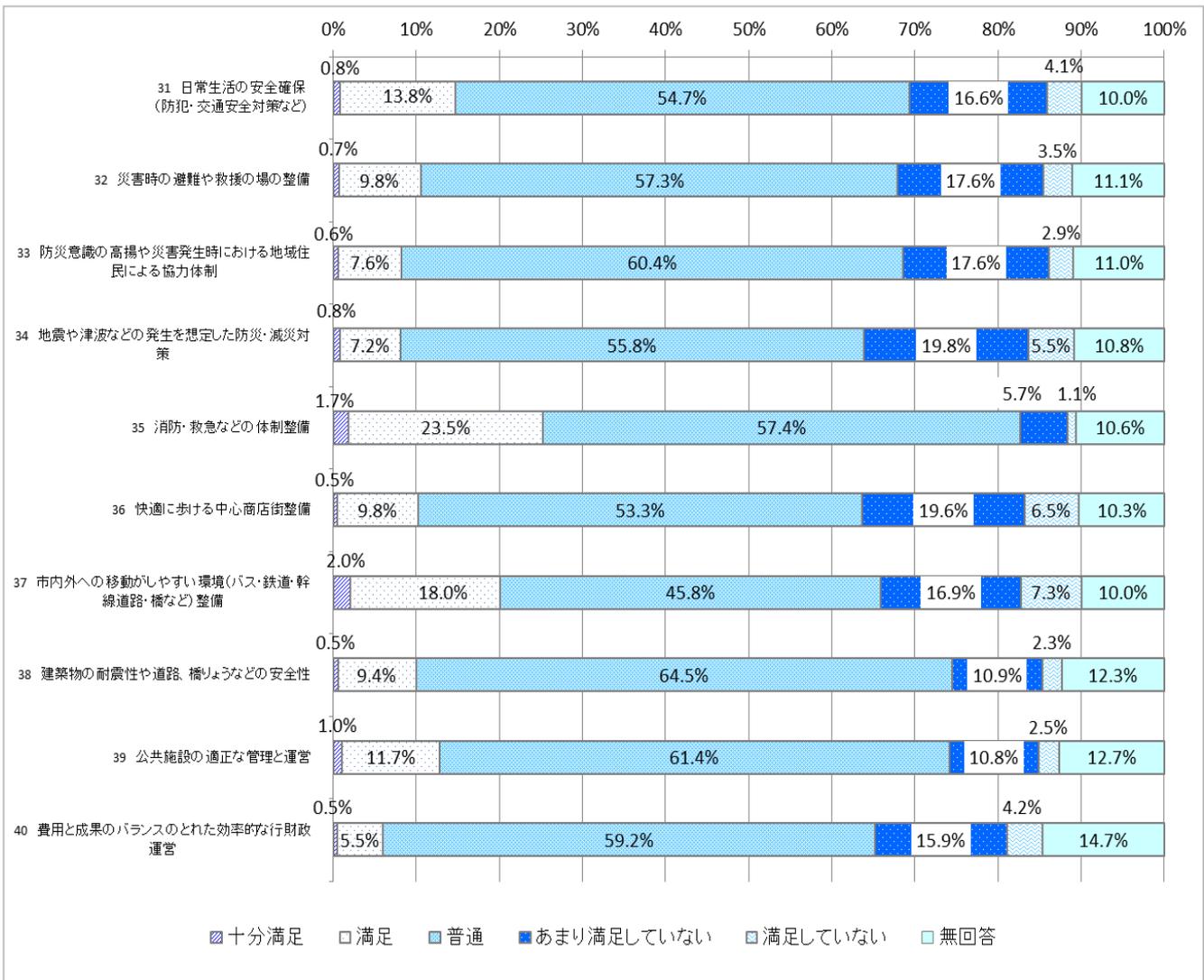
## 《安全・快適・行政》

### 安全・快適・行政分野「満足度」

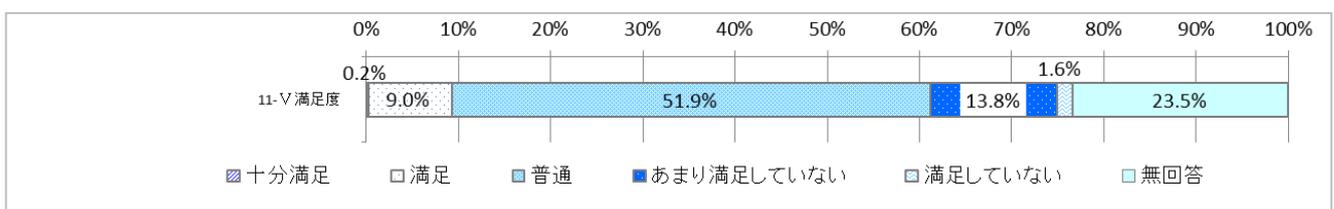
#### 【全体の傾向】

「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、高いものから順に『35 消防・救急などの体制整備』が 25.5%、『37 市内外への移動がしやすい環境整備』が 20.0%となっている。

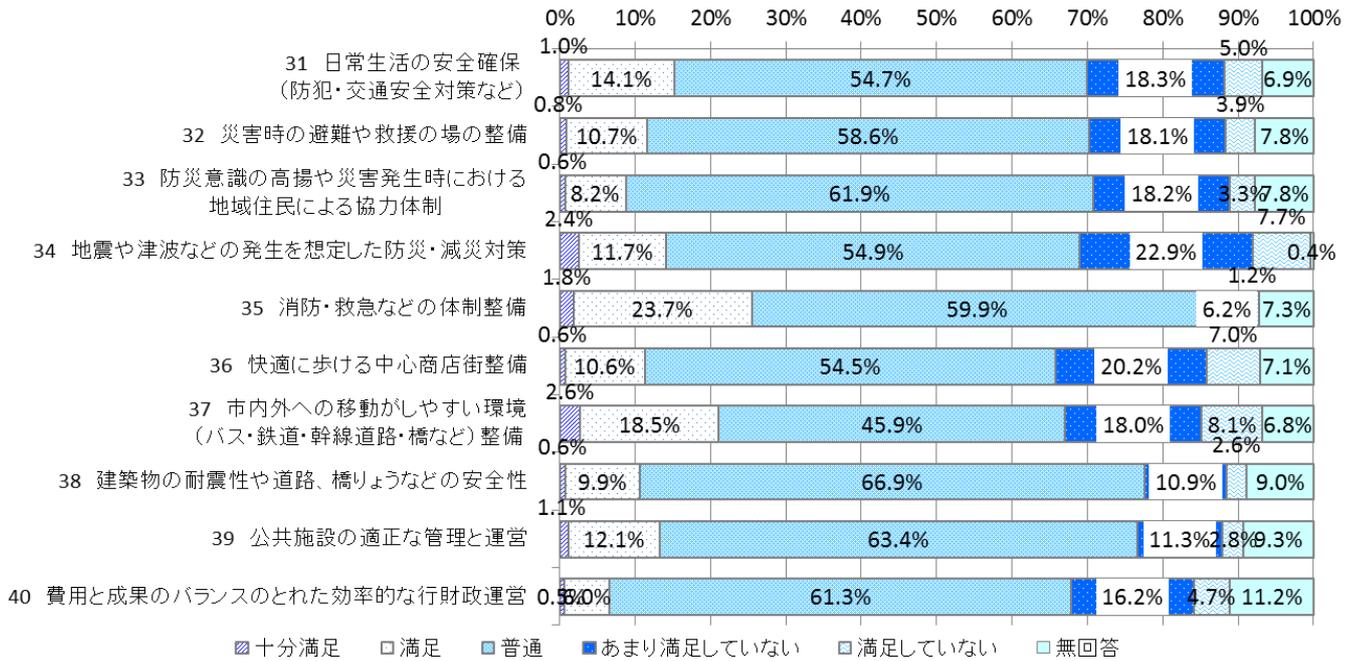
また「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『36 快適に歩ける中心商店街整備』が 26.1%、『34 地震や津波などの発生を想定した防災・減災対策』が 25.3%となっている。



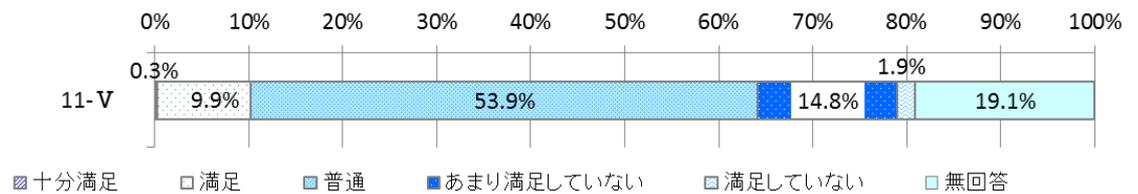
### 安全・快適・行政の分野全体について 満足度



### 安全・快適・行政分野分野「満足度」(人口比補正後)



### 安全・快適・行政の分野全体について 満足度 (人口比補正後)



**安全・快適・行政分野全体について「満足度」の理由をご記入ください。（自由意見・抜粋）**

**■「十分満足」と答えた方の主な理由**

- ・日々の生活における安心度。
- ・治安として、常に気を配るということは大事だと思う。

**■「満足」と答えた方の主な理由**

- ・安全安心は、生活上最も重要。概ね満足している。
- ・救急体制に満足している。
- ・津波浸水モデルシミュレーションビデオを視聴した。こうした取組みは評価する。
- ・ある程度満足しているが、実際に災害が起きた時を思うと不安。
- ・日常生活で安心、安全、快適の充実度はよい。

**■「普通」と答えた方の主な理由**

- ・総合公園での定期的な防災訓練等やっているようで良いと思う。
- ・駅周辺の夜の環境が悪いが、朝、通学路での見守り活動は安心できる。
- ・基本的に困ることはあまりない。今後、大きな災害が起きた時に不備を感じることもあるかもしれない。
- ・特に、防災の面（防災意識等）が弱いと感じたため。また、道路（特に幹線道路の歩道）がガタガタで危険な所も感じられる。
- ・公共交通機関の利用については、やや不便さを感じる。

**■「あまり満足していない」と答えた方の主な理由**

- ・災害時活動が感じられない。また、道路が狭く歩きにくい。橋も古くなっても、そのままだったりする。
- ・地域差があるようである。どこに住んでも安心できる状況でありたい。
- ・災害に対する注意はあるが、避難場所の確認や防災訓練をした方が良いと思う。橋が増えてよくなったが、台風などで鉄道が止まり、不便であるためあまり満足していない。
- ・平塚は競輪など、昔から治安の悪いイメージがある。今も変わらないイメージ。防災などに一生懸命なイメージもない。
- ・防犯、交通安全対策に対しての市民全体のモラルが最低と感じる。最近では自転車のマナーが悪い、信号無視、車、自転車、人すべてで問題。

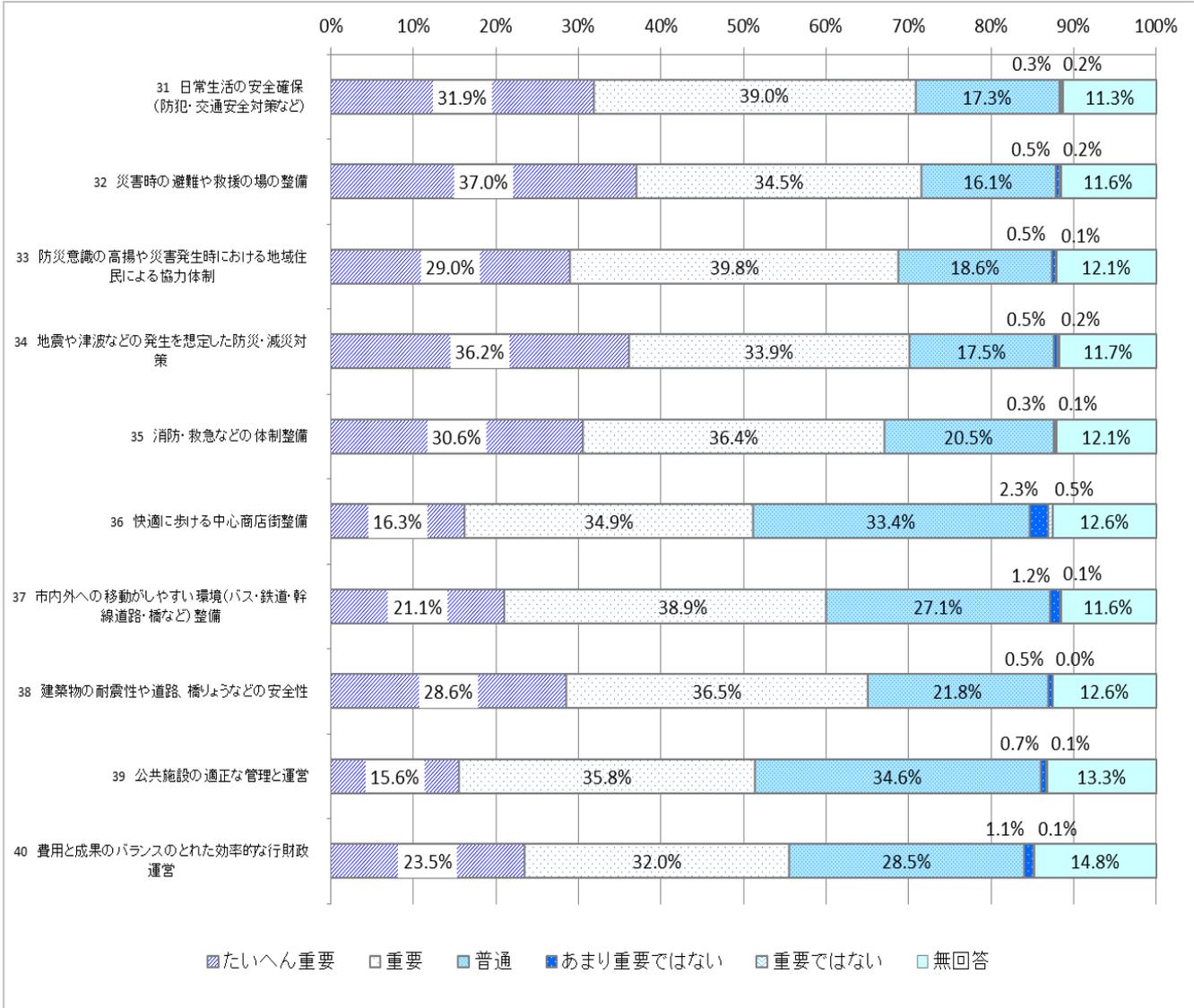
**■「満足していない」と答えた方の主な理由**

- ・バスなどは本数をもう少し増やし、駅から離れているところでも便利に駅まで行けるようにしてほしい。
- ・安全面を充実してほしい。
- ・狭く歩道のない道路が危ない。

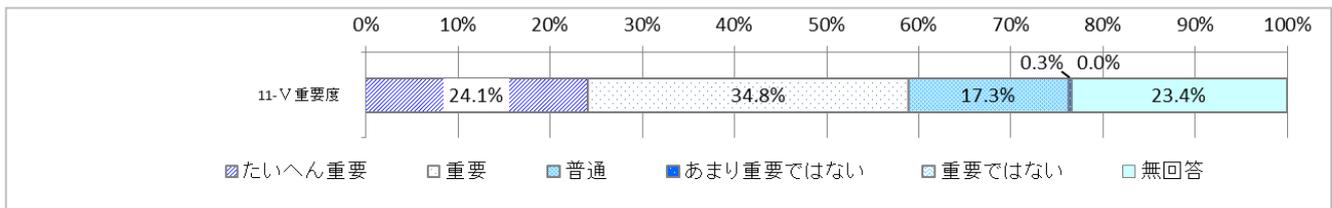
## 安全・快適・行政分野「重要度」

### 【全体の傾向】

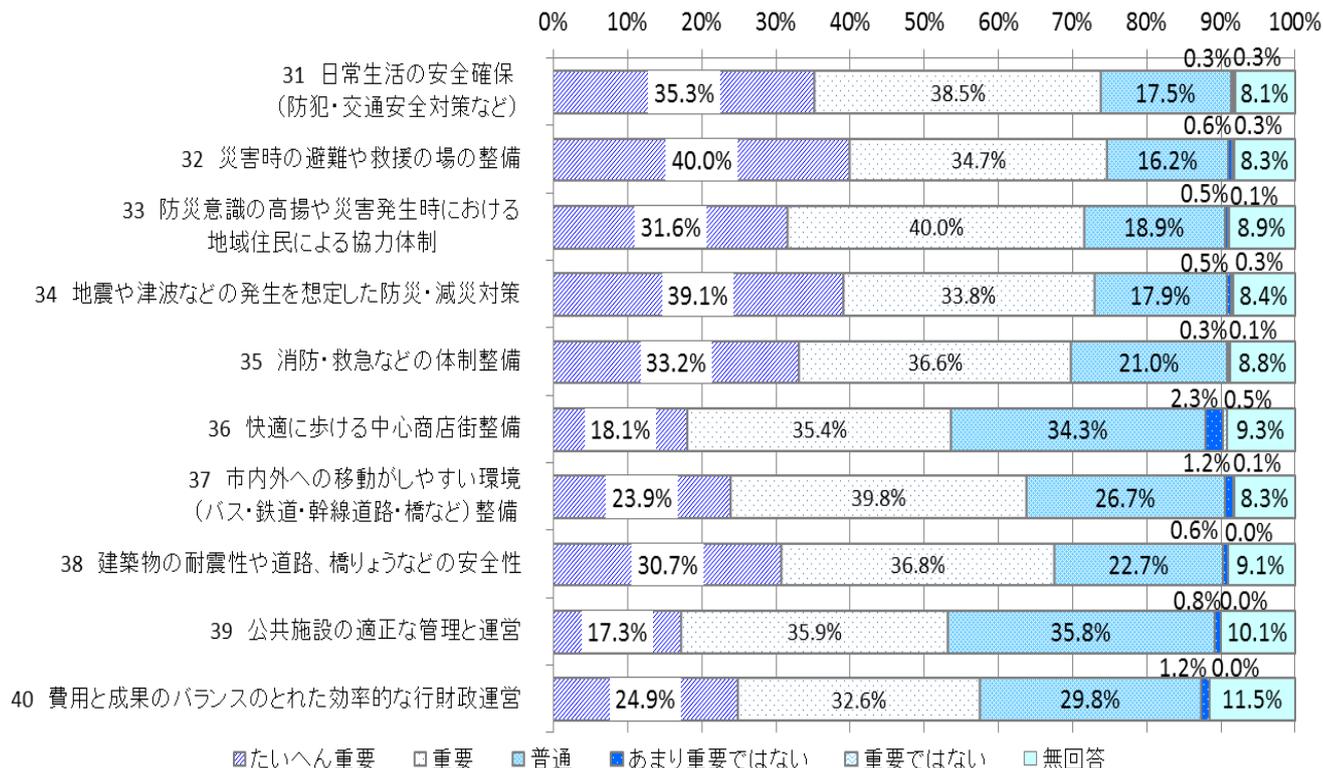
「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『32 災害時の避難や救援の場の整備』が 71.5%、『31 日常生活の安全確保』が 70.9%、『34 地震や津波などの発生を想定した防災・減災対策』が 70.1%となっており、災害時や日常の安全に関する項目で高くなっている。



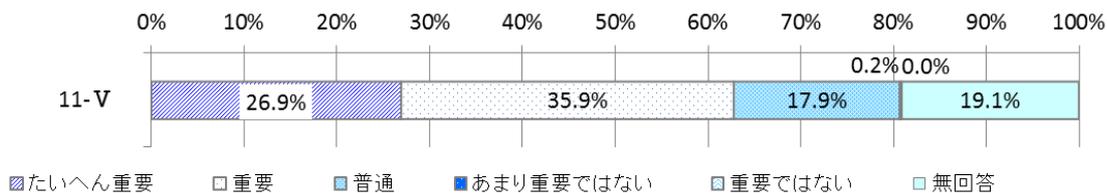
### 安全・快適・行政の分野全体について 重要度



### 安全・快適・行政分野分野「重要度」(人口比補正後)



### 安全・快適・行政の分野全体について 重要度 (人口比補正後)



## 安全・快適・行政分野全体について「重要度」の理由をご記入ください。（自由意見・抜粋）

### ■「たいへん重要」と答えた方の主な理由

- ・近い将来起こるといわれている地震などの天災への備えは大切なことだと思う。
- ・移動手段の確保が一番大切。
- ・海や山がある平塚市にとって、防災、減災はとても重要だと思う。
- ・安全なまちづくりは、生活する地域にとって大切。災害時の危機管理は、徹底した方がいい。
- ・安心して暮らせることはとても重要だと思う。子供が帰宅するまで心配な面が多々あります。外灯が少ないので、冬場は暗い。
- ・平塚市は大きい川が2つ、海に面して山もあるが、自然災害などに対して互いに意識を高める必要があるため重要度は高い。

### ■「重要」と答えた方の主な理由

- ・防災防犯は、個人の生命財産を守るうえで重要であるため。また、公共交通機関は、人の円滑な移動のために必要である。
- ・人の生命、生活に関することは、行政の中で最優先にやるべき。
- ・安全で快適な街づくりをすれば、人も集まり発展する。
- ・費用と効果のバランスのとれた効率的な行政運営こそ大切。
- ・公共施設（図書館、博物館、勤労会館など）が老朽化している。
- ・治安の良し悪しのイメージは市のイメージに繋がるから。
- ・震災や自然災害が増えているため重要度は必然的に上がってしまう。

### ■「普通」と答えた方の主な理由

- ・防犯、救急に関しては、重要度が高いが、行政にはさほどそれを感じない。
- ・不慮の事故、事件に対する消防、救急は重要。
- ・生活する中での安全という面では、重要度はあるため。
- ・適宜運用されていれば問題ない。
- ・状況が分からないから重要性が今ひとつわからない。

### ■「あまり重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・特になし

### ■「重要ではない」と答えた方の主な理由

- ・特になし

## 満足度と重要度の相関

【4】のまちづくりの状況について、項目間の比較をするため、次の式で各項目の評価点を算出し、散布図を作成した。

### 指数計算式

$$\text{評価点} = \frac{(\text{「十分満足 (たいへん重要)」} \times 2 \text{点}) + (\text{「満足 (重要)」} \times 1 \text{点}) + (\text{「普通」} \times 0 \text{点}) + (\text{「あまり満足していない (あまり重要ではない)」} \times -1 \text{点}) + (\text{「満足していない (重要ではない)」} \times -2 \text{点})}{\text{回答数} - \text{無回答数}}$$

上記の計算式で算出した評価点を、横軸に「満足度」、縦軸に重要度としてグラフ化した。(図1) 散布図内の番号は各項目の番号を表している。

なお、散布図内にある補助線は、全項目の平均値である。

分野	項目	評価点	
		満足度	重要度
生涯学習・交流	1 青少年が心身ともに健全に成長する環境	0.05	1.18
	2 男女共同参画社会や人権擁護など、自由で平等な地域社会	0.07	0.65
	3 学校教育の充実	0.07	1.19
	4 文化、スポーツなど市民の生涯学習活動の支援や施設の整備	0.22	0.67
	5 様々なスポーツやレクリエーションが行える環境	0.28	0.66
	6 芸術や文化にふれあい、はぐくむ環境	0.14	0.53
	7 国際交流や外国籍市民との交流、国内各都市との交流・協力	-0.02	0.44
子育て・福祉	8 コミュニティ活動やボランティア活動の充実	0.03	0.59
	9 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	0.02	0.66
	10 市民・企業・行政が協働した、市民主体活動の充実	-0.03	0.47
	11 保育などの子育て環境	0.03	0.95
	12 高齢者がいきいきと暮らせる環境づくり	0.00	0.91
	13 高齢者介護サービスの充実	0.01	0.95
	14 障がいのある人が家庭や地域で安心して生活できる環境づくり	-0.03	0.93
15 保健・医療体制の充実	0.13	1.12	
環境・都市基盤	16 海や川、丘陵地の緑などの自然環境の保全	0.25	0.91
	17 地球環境にやさしい地域社会の形成 (省エネルギー・省資源化、ごみの減量、リサイクル、公害防止など)	0.22	1.01
	18 花や緑豊かな街並みや景観の形成・保全	0.19	0.67
	19 快適な住環境の整備	0.11	0.81
	20 総合公園などの大規模な公園や、市民が憩える公園・緑地の整備	0.51	0.74
21 下水道や河川、排水路の整備	0.22	0.96	
産業	22 多様な農産物や農業体験を通じた交流など農業の充実	0.02	0.50
	23 地産地消の推進、地場産業の振興	0.06	0.70
	24 魅力ある商店街の推進など商業の充実	-0.14	0.86
	25 企業の集積の推進など工業の充実	-0.05	0.64
	26 新しい産業の育成、起業家や後継者への支援	-0.14	0.63
	27 マリンレジャー・スポーツ、漁業などの海業の充実	0.00	0.45
	28 平塚駅周辺のにぎわいの創出に向けたまちづくり	-0.07	0.91
	29 消費者保護など、消費生活についての相談体制や学習機会の充実	-0.08	0.50
	30 地域の魅力を活かした観光の振興	-0.09	0.66
安全・快適・行政	31 日常生活の安全確保(防犯・交通安全対策など)	0.03	1.16
	32 災害時の避難や救援の場の整備	-0.03	1.22
	33 防災意識の高揚や災害発生時における地域住民による協力体制	-0.07	1.11
	34 地震や津波などの発生を想定した防災・減災対策	-0.06	1.20
	35 消防・救急などの体制整備	0.25	1.11
	36 快適に歩ける中心商店街整備	-0.03	0.75
	37 市内外への移動がしやすい環境(バス・鉄道・幹線道路・橋など)整備	0.14	0.90
	38 建築物の耐震性や道路、橋りょうなどの安全性	0.02	1.06
	39 公共施設の適正な管理と運営	0.06	0.76
	40 費用と成果のバランスのとれた効率的な行財政運営	-0.06	0.91

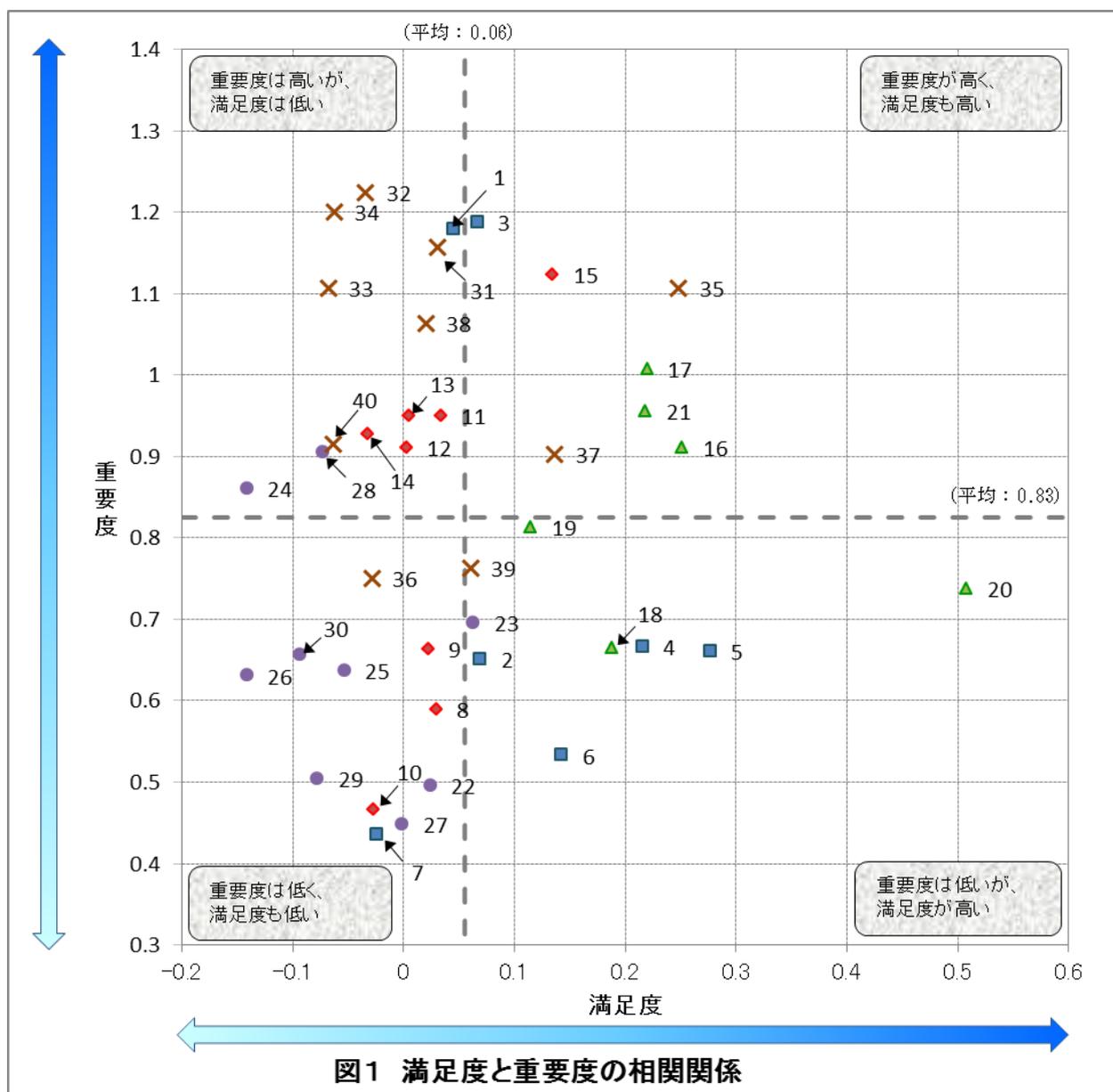
【全体の傾向】

【4】まちづくりの状況における全40項目を比較した結果、重要度が高く、満足度も高いものは『35 消防・救急などの体制整備』や『17 地球にやさしい地域社会の形成（省エネルギー・省資源化、ごみの減量、リサイクル、公害防止など）』など7項目だった。

重要度は高いが、満足度が低い項目は『32 災害時の避難や救援の場の整備』や『34 地震や津波などの発生を想定した防災・減災対策』など13項目だった。

また、重要度は低いが、満足度が高い項目は『20 総合公園など大規模な公園や、市民が憩える公園・緑地の整備』や『5 様々なスポーツやレクリエーションが行える環境』など9項目だった。

さらに、重要度が低く、満足度も低い項目は『7 国際交流や外国籍市民との交流、国内各都市との交流・協力』や『27 マリンレジャー・スポーツ、漁業などの海業の充実』など11項目だった。



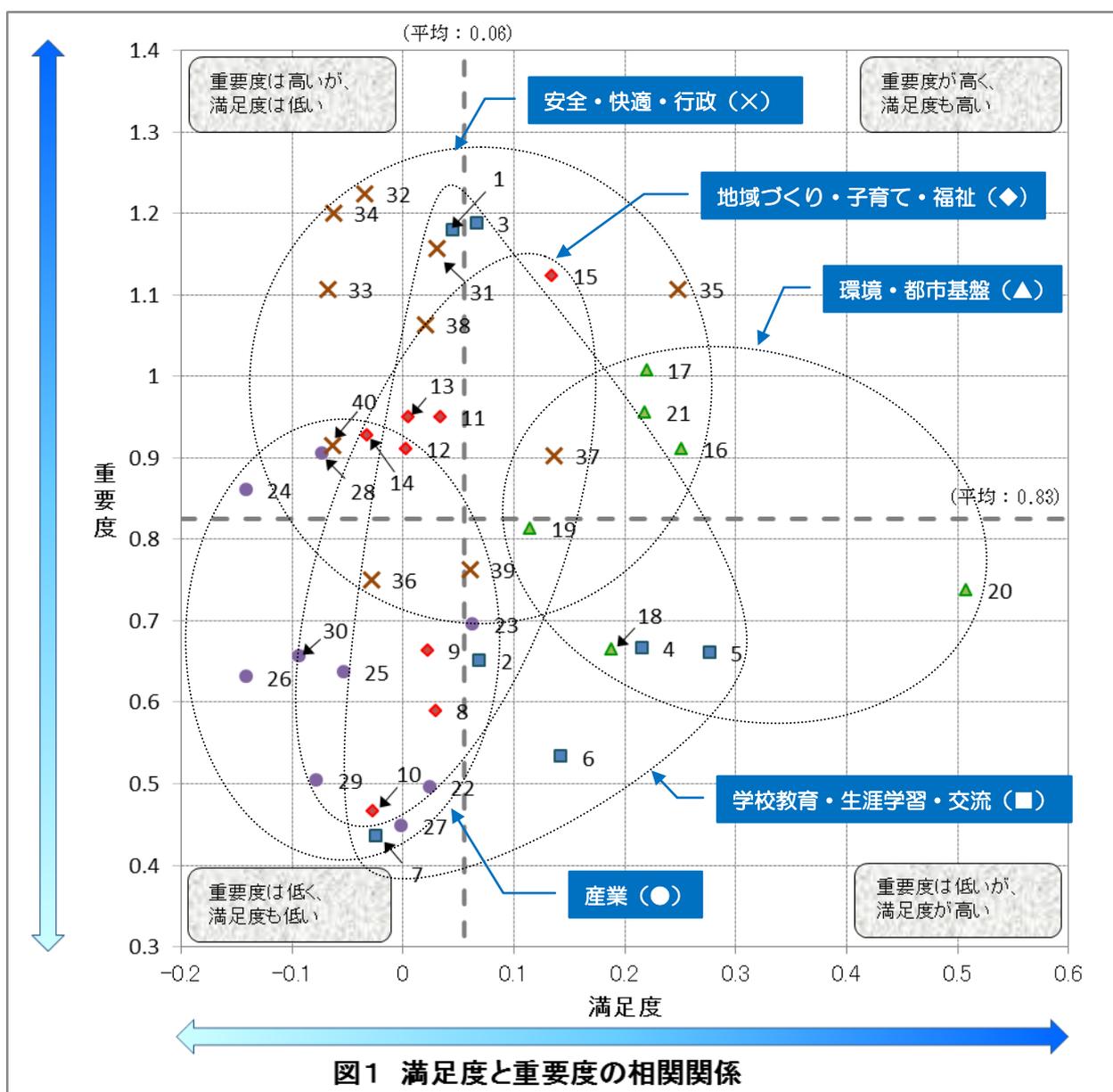
【分野ごとの傾向】

下図は、前ページに掲載した散布図を、各分野に該当する項目でグループ化したものである。

この図を見ると、「環境・都市基盤」の分野（▲）は満足度が比較的高くなっている。

また、「安全・快適・行政」の分野（×）と「地域づくり・子育て・福祉」の分野（◆）については、全般的に重要度が高いと回答されている一方、「産業」分野（●）の重要度は他の分野と比較すると低めになっている。

「学校教育・生涯学習・交流」の分野（■）は、『1 青少年が心身ともに健全に成長する環境』や『3 学校教育』については重要度がかなり高くなっているが、他の分野については満足度は高いものの、重要度は平均を下回る結果となっている。



## 人口比補正による満足度と重要度の順位の変化

【4】のまちづくりの状況について、満足度と重要度の順位を平塚市の人口比による補正前と補正後と比較した。なお、順位付けは相関を比較するために算出した評価点を用いている。

### ◆人口比補正による満足度の変化

項目	順位		補正前－補正後
	人口補正前	人口補正後	
20 総合公園などの大規模な公園や、市民が憩える公園・緑地の整備	1	1	0
5 様々なスポーツやレクリエーションが行える環境	2	2	0
16 海や川、丘陵地の緑などの自然環境の保全	3	3	0
35 消防・救急などの体制整備	4	4	0
17 地球環境にやさしい地域社会の形成 (省エネルギー・省資源化、ごみの減量、リサイクル、公害防止など)	5	6	-1
21 下水道や河川、排水路の整備	6	7	-1
4 文化、スポーツなど市民の生涯学習活動の支援や施設の整備	7	5	2
18 花や緑豊かな街並みや景観の形成・保全	8	8	0
6 芸術や文化にふれあい、はぐくむ環境	9	9	0
37 市内外への移動がしやすい環境(バス・鉄道・幹線道路・橋など)整備	10	10	0
15 保健・医療体制の充実	11	11	0
19 快適な住環境の整備	12	12	0
2 男女共同参画社会や人権擁護など、自由で平等な地域社会	13	13	0
3 学校教育の充実	14	15	-1
23 地産地消の推進、地場産業の振興	15	14	1
39 公共施設の適正な管理と運営	16	16	0
1 青少年が心身ともに健全に成長する環境	17	17	0
11 保育などの子育て環境	18	19	-1
31 日常生活の安全確保(防犯・交通安全対策など)	19	21	-2
8 コミュニティ活動やボランティア活動の充実	20	18	2
22 多様な農産物や農業体験を通じた交流など農業の充実	21	20	1
9 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	22	23	-1
38 建築物の耐震性や道路、橋りょうなどの安全性	23	22	1
13 高齢者介護サービスの充実	24	26	-2
12 高齢者がいきいきと暮らせる環境づくり	25	24	1
27 マリンレジャー・スポーツ、漁業などの海業の充実	26	27	-1
7 国際交流や外国籍市民との交流、国内各都市との交流・協力	27	31	-4
10 市民・企業・行政が協働した、市民主体活動の充実	28	29	-1
36 快適に歩ける中心商店街整備	29	28	1
14 障がいのある人が家庭や地域で安心して生活できる環境づくり	30	30	0
32 災害時の避難や救援の場の整備	31	32	-1
25 企業の集積の推進など工業の充実	32	33	-1
34 地震や津波などの発生を想定した防災・減災対策	33	25	8
40 費用と成果のバランスのとれた効率的な行財政運営	34	34	0
33 防災意識の高揚や災害発生時における地域住民による協力体制	35	35	0
28 平塚駅周辺のにぎわいの創出に向けたまちづくり	36	36	0
29 消費者保護など、消費生活についての相談体制や学習機会の充実	37	37	0
30 地域の魅力を活かした観光の振興	38	38	0
26 新しい産業の育成、起業家や後継者への支援	39	39	0
24 魅力ある商店街の推進など商業の充実	40	40	0

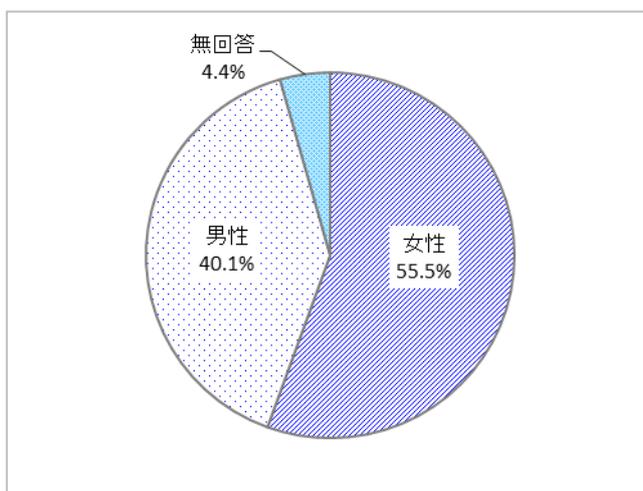
◆人口比補正による重要度の変化

項目	順位		補正前 - 補正後
	人口補正前	人口補正後	
32 災害時の避難や救援の場の整備	1	1	0
34 地震や津波などの発生を想定した防災・減災対策	2	2	0
3 学校教育の充実	3	3	0
1 青少年が心身ともに健全に成長する環境	4	4	0
31 日常生活の安全確保(防犯・交通安全対策など)	5	5	0
15 保健・医療体制の充実	6	6	0
33 防災意識の高揚や災害発生時における地域住民による協力体制	7	7	0
35 消防・救急などの体制整備	7	8	1
38 建築物の耐震性や道路、橋りょうなどの安全性	9	9	0
17 地球環境にやさしい地域社会の形成 (省エネルギー・省資源化、ごみの減量、リサイクル、公害防止など)	10	10	0
21 下水道や河川、排水路の整備	11	13	2
13 高齢者介護サービスの充実	12	12	0
11 保育などの子育て環境	13	11	-2
14 障がいのある人が家庭や地域で安心して生活できる環境づくり	14	15	-1
40 費用と成果のバランスのとれた効率的な行財政運営	15	17	-2
16 海や川、丘陵地の緑などの自然環境の保全	16	16	0
12 高齢者がいきいきと暮らせる環境づくり	17	18	1
28 平塚駅周辺のにぎわいの創出に向けたまちづくり	18	19	-1
37 市内外への移動がしやすい環境(バス・鉄道・幹線道路・橋など)整備	19	14	5
24 魅力ある商店街の推進など商業の充実	20	20	0
19 快適な住環境の整備	21	21	0
39 公共施設の適正な管理と運営	22	22	0
36 快適に歩ける中心商店街整備	23	23	0
20 総合公園などの大規模な公園や、市民が憩える公園・緑地の整備	24	24	0
23 地産地消の推進、地場産業の振興	25	25	0
4 文化、スポーツなど市民の生涯学習活動の支援や施設の整備	26	26	0
18 花や緑豊かな街並みや景観の形成・保全	27	27	0
9 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	28	28	0
5 様々なスポーツやレクリエーションが行える環境	29	34	-5
30 地域の魅力を活かした観光の振興	30	29	-1
2 男女共同参画社会や人権擁護など、自由で平等な地域社会	31	30	1
25 企業の集積の推進など工業の充実	32	31	1
26 新しい産業の育成、起業家や後継者への支援	33	32	1
8 コミュニティ活動やボランティア活動の充実	34	33	-1
6 芸術や文化にふれあい、はぐくむ環境	35	35	0
29 消費者保護など、消費生活についての相談体制や学習機会の充実	36	36	0
22 多様な農産物や農業体験を通じた交流など農業の充実	37	37	0
10 市民・企業・行政が協働した、市民主体活動の充実	38	38	0
27 マリンレジャー・スポーツ、漁業などの海業の充実	39	39	0
7 国際交流や外国籍市民との交流、国内各都市との交流・協力	40	40	0

【5】 あなたご自身やご家族のことについて

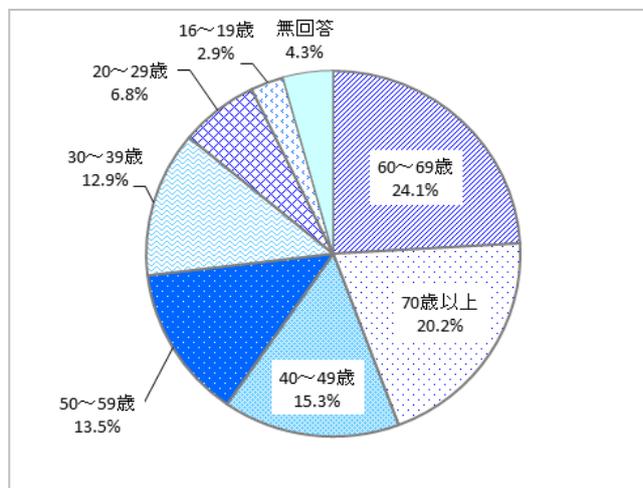
(ア) あなたの性別をお答えください。

1 男性	40.1%
2 女性	55.5%
無回答	4.4%



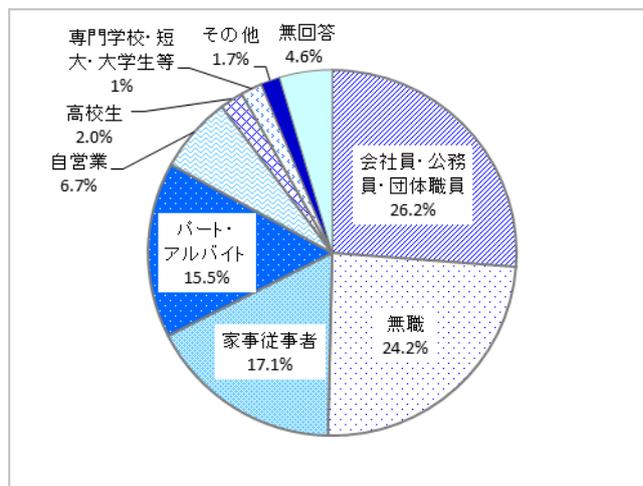
(イ) あなたの年齢をお答えください。

1 16～19 歳	2.9%
2 20～29 歳	6.8%
3 30～39 歳	12.9%
4 40～49 歳	15.3%
5 50～59 歳	13.5%
6 60～69 歳	24.1%
7 70 歳以上	20.2%
無回答	4.3%



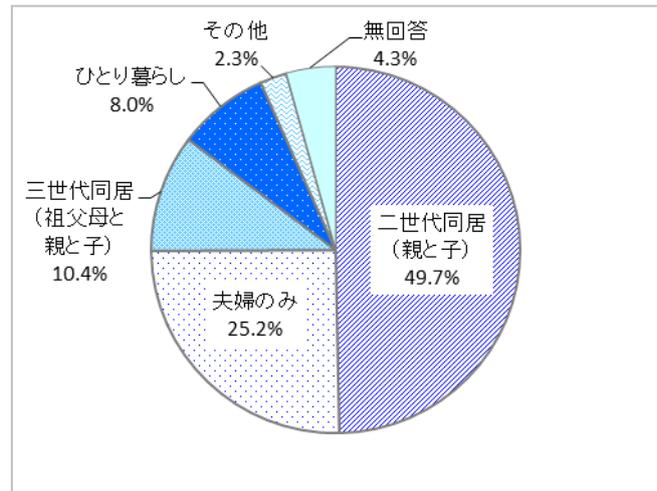
(ウ) あなたのお仕事をお答えください。

1 高校生	2.0%
2 専門学校・短大・ 大学生等(予備校含む)	1.9%
3 会社員・公務員・団体職員	26.2%
4 自営業	6.7%
5 家事従事者	17.1%
6 パート・アルバイト	15.5%
7 無職	24.2%
8 その他	1.7%
無回答	4.6%



(エ) あなたの世帯構成をお答えください。

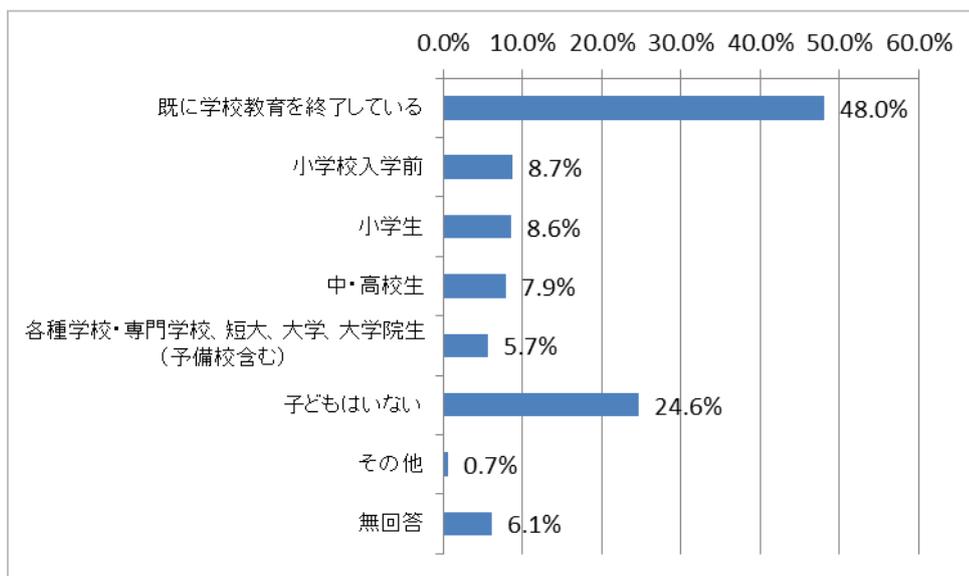
1 ひとり暮らし	8.0%
2 夫婦のみ	25.2%
3 二世帯同居(親と子)	49.7%
4 三世帯同居(祖父母と親と子)	10.4%
5 その他	2.3%
無回答	4.3%



(オ) あなたにお子さんはいますか。

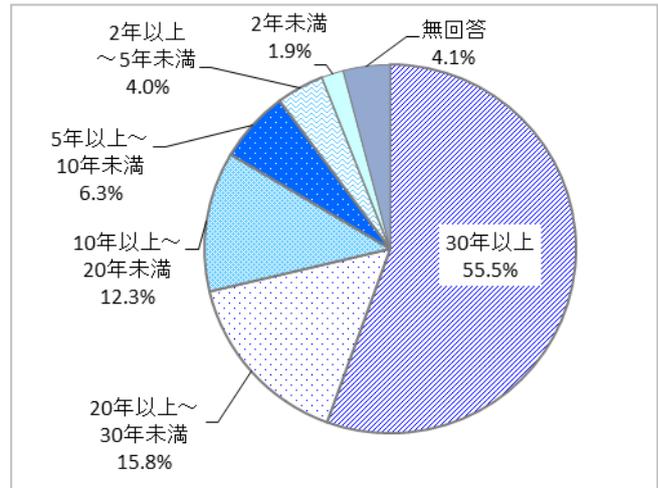
(同居・別居に関わらず、あなたのお子さんについて、当てはまるものすべてに○をつけてください)

1 小学校入学前	8.7%
2 小学生	8.6%
3 中・高校生	7.9%
4 各種学校・専門学校、短大、大学、大学院生(予備校含む)	5.7%
5 既に学校教育を終了している	48.0%
6 子どもはいない	24.6%
7 その他	0.7%
無回答	6.1%



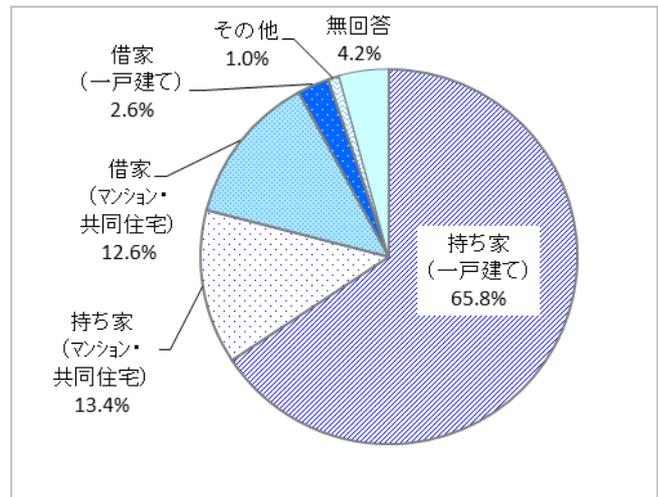
(カ) あなたは、平塚市にお住まいになって何年になりますか。

1 2年未満	1.9%
2 2年以上～5年未満	4.2%
3 5年以上～10年未満	6.3%
4 10年以上～20年未満	12.3%
5 20年以上～30年未満	15.8%
6 30年以上	55.5%
無回答	4.1%



(キ) あなたの現在のお住まいについてお答えください。

1 持ち家(一戸建て)	65.7%
2 持ち家(マンション・共同住宅)	13.3%
3 借家(一戸建て)	2.7%
4 借家(マンション・共同住宅)	13.0%
5 その他	1.0%
無回答	4.2%



【6】今後の平塚市のまちづくりについてご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

(自由意見の内訳)

単位：人

意見の記入があった方の 年代別人数	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	年代 不詳
	529	10	37	76	93	85	131	91	6

単位：件

年代別件数 意見の内容	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	年代 不詳
総合計画について	-	-	-	-	-	-	-	-	-
調査について	31	1	3	3	3	3	5	12	1
まちの方向性	74	2	4	12	20	13	14	9	-
特性（気候、地形など）	8	-	-	2	1	2	2	1	-
まちの魅力	20	-	-	3	4	5	4	4	-
市民生活が優先	1	-	-	-	-	1	-	-	-
生活しやすさ	16	-	-	2	3	2	5	4	-
教育	23	-	-	5	3	4	6	5	-
道徳	1	-	-	1	-	-	-	-	-
人の交流	1	-	-	-	-	-	-	1	-
平和・人権	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国籍市民	1	-	-	-	1	-	-	-	-
文化	6	-	1	-	-	-	5	-	-
スポーツ	15	-	3	2	5	1	1	3	-
マリン・ビーチ	8	-	2	3	1	-	2	-	-
男女共同参画	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コミュニティ	8	-	1	1	-	1	2	3	-
地域福祉	3	-	-	-	2	-	1	-	-
福祉相談窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子育て	23	-	3	11	5	-	1	3	-
青少年	4	-	1	-	1	1	1	-	-
高齢者	31	-	3	4	3	6	8	7	-
障がい者	8	-	1	2	-	1	1	2	1
低所得者	5	-	1	-	1	-	1	2	-
介護保険	1	-	-	-	-	-	-	1	-
医療	15	-	1	2	2	4	5	1	-
健康	1	-	-	-	-	1	-	-	-
生活環境	6	-	-	-	2	-	2	2	-
自然環境	12	-	2	-	1	2	2	5	-

年代別件数 意見の内容	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	年代 不詳
市営住宅	2	-	-	-	1	-	-	1	-
道路	46	-	3	4	8	11	11	9	-
排水路・下水道	4	-	-	1	-	-	2	1	-
自転車のまち	6	-	-	-	1	3	2	-	-
ごみ対策	21	-	2	2	3	4	8	1	1
環境対策	3	-	1	1	-	-	1	-	-
公園・花畑	25	-	1	4	9	2	4	5	-
里山	1	-	-	-	1	-	-	-	-
大規模事業所移転関係	3	-	1	1	-	1	-	-	-
産業振興	9	-	-	1	2	2	4	-	-
雇用	1	-	-	-	-	1	-	-	-
工業	9	-	1	2	1	2	-	3	-
農業	6	-	-	2	-	2	1	1	-
漁業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
商業	40	1	3	6	5	6	10	8	1
観光	5	-	-	-	2	-	3	-	-
特産品	1	-	-	1	-	-	-	-	-
消費者行政	-	-	-	-	-	-	-	-	-
災害対策	32	1	2	3	6	5	11	4	-
防犯	30	2	2	3	12	8	3	-	-
交通安全	10	-	2	2	2	3	-	-	1
まちの活性化・活力	21	2	-	1	4	1	10	3	-
中心市街地活性化	69	-	5	14	9	17	15	8	1
駅周辺整備	21	1	2	3	5	3	4	3	-
駅周辺の治安維持	16	-	2	2	6	4	2	-	-
駐輪場	24	1	4	3	4	1	7	4	-
駐車場	14	-	-	1	4	-	6	3	-
交通対策	56	4	6	5	10	9	12	9	1
七夕	26	-	3	5	4	5	7	1	1
市民病院整備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
庁舎建設	5	-	-	2	1	-	-	2	-
公共施設	27	-	2	3	6	6	6	4	-
競輪場	5	-	-	2	1	1	1	-	-
ツインシティ	4	-	-	2	-	-	2	-	-
情報提供	16	-	3	2	2	2	4	3	-
コミュニケーション	3	-	-	-	-	2	-	1	-

年代別件数 意見の内容	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	年代 不詳
協働	4	-	-	1	-	2	1	-	-
効率・効果的な行政運営	9	-	1	2	1	1	3	1	-
地区間の格差是正	2	-	-	-	-	2	-	-	-
広域・合併	1	-	1	-	-	-	-	-	-
職員等に対して	41	1	1	6	6	5	15	7	-
その他機関に対して	29	-	3	5	2	3	9	6	1
その他	44	-	1	5	8	6	16	8	-
計	1,013	16	78	150	184	167	248	161	9

<結果の要約>

「今後の平塚市のまちづくりについて」伺ったところ、529人から1,013件の意見があった。  
(記入率40.1%)

「まちの方向性」についての意見が多く、次いで「中心市街地活性化」「交通対策」「道路」についての意見が多かった。

平成23年度に行った住民実態調査の中で同様の問いを行ったが、その時も「中心市街地活性化」「交通対策」「道路」については上位であり、引き続きこの分野に対する取り組みが求められていることが分かる。